令和3年度 主要施策説明書

町が実施した仕事の成果

♦♦♦ はじめに **♦**♦♦

令和3年度において、町では住民の皆さんの生活や福祉の向上、町や人を元気にするためにさまざまな施策を実行いたしましたが、それに伴い支出した金額は、一般会計で 109億5,406万8千円、各特別会計(上水道事業会計除く。)を含めると総額で145億9,799万3千円となりました。

町税を含む多くの財源が、どのように使われ、どのような成果を 上げているかを御理解いただくために、次の基準により主要な事務 事業を選定し、その概要や成果、主な経費や財源などをわかりやす く記載いたしました。

≪選定基準≫

- ① 決算額が 100万円以上 の一般経費以外の事務事業
- ② 500万円以上 の支出があった負担金、補助金及び交付金
- ※ 選定事業数 <u>204事業(一般会計/職員給与等除<>)</u> 事業費総額 74億3.184万円(一般会計)

1 総務費

			ページ
1	公共交通運行事業	• • • • • • •	1
2	路線バス運行維持事業		
3	美浜町職員「人財」育成事業		
4	広報事業	• • • • • • •	2
5	出納事務合理化事業		
6	公共施設等総合管理計画改訂事業		
7	庁舎防災機能強化事業		
8	庁内情報セキュリティ強化対策事業	• • • • • • •	3
9	RPA導入事業		
10	公共交通機関利用促進事業		
11	行政ホームページ管理運営事業		
12	地域情報化推進事業	• • • • • • •	4
13	美浜ふるさと納税推進事業		
14	がんばる美浜人応援事業		
15	エネルギー環境教育体験館運営事業		
16	健康楽膳拠点施設運営事業	• • • • • • •	5
17	集落づくりサポート事業		
18	応援人口創出事業		
19	乗ろうよ!小浜線利用促進事業		
20	嶺南地域鉄道整備促進基金負担金	• • • • • • •	6
21	広報•調查等交付金事業		
22	音声告知放送等管理事業		
23	ケーブルテレビ施設更新事業		
24	防犯灯LED化推進事業	• • • • • •	7
25	防犯用街路灯維持事業		

			ページ
26	環境基本計画実践事業		7
27	総合賠償責任保険		
28	若者ファンづくり事業	• • • • • • •	8
29	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業		
30	新型コロナウイルス感染症対策事業		
31	福井県経営安定資金利子補給事業		
32	新型感染症予防事業	• • • • • • •	9
33	庁舎Web会議ネットワーク整備事業		
34	がんばる美浜町事業者応援商品券事業		
35	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業		
36	がんばる美浜町事業者応援支援金事業	• • • • • • •	10
37	住民税非課税世帯等に対する臨時特別 給付金給付事業		
38	戸籍・住民基本台帳システム運用事業		
2 E			
	民生費		
	民生費		ページ
1	民 生 費 身体障害者更生医療給付事業	• • • • • • •	ページ 11
1		• • • • • •	
	身体障害者更生医療給付事業	• • • • • • •	
2	身体障害者更生医療給付事業 心身障害者(児)医療無料化対策事業		
2	身体障害者更生医療給付事業 心身障害者(児)医療無料化対策事業 地域生活支援事業	• • • • • • •	11
2 3 4	身体障害者更生医療給付事業 心身障害者(児)医療無料化対策事業 地域生活支援事業 補装具給付事業	• • • • • • •	11
2 3 4 5	身体障害者更生医療給付事業 心身障害者(児)医療無料化対策事業 地域生活支援事業 補装具給付事業 サービス利用計画作成事業	• • • • • • •	11
2 3 4 5 6	身体障害者更生医療給付事業 心身障害者(児)医療無料化対策事業 地域生活支援事業 補装具給付事業 サービス利用計画作成事業 新たな出会い応援事業		11
2 3 4 5 6 7	身体障害者更生医療給付事業 心身障害者(児)医療無料化対策事業 地域生活支援事業 補装具給付事業 サービス利用計画作成事業 新たな出会い応援事業 養育医療給付事業		11
2 3 4 5 6 7 8	身体障害者更生医療給付事業 心身障害者(児)医療無料化対策事業 地域生活支援事業 補装具給付事業 サービス利用計画作成事業 新たな出会い応援事業 養育医療給付事業 障害児福祉サービス給付事業		11

								ページ
12	福祉支援センターあいぱる管理運営事業	•	• •	•	•	• •	•	14
13	身体障害者療養介護医療給付事業							
14	地域福祉力強化推進事業							
15	美浜町社会福祉協議会運営費補助金							
16	隣保館運営事業(文化会館)	•	• •	•	•	• •	•	15
17	隣保館運営事業(小倉会館)							
18	地域人権対策支援事業							
19	保健福祉センター防災機能強化事業							
20	保健福祉センター管理運営事業	•	• •	•	•	• •	•	16
21	子ども医療費助成事業							
22	すみずみ子育てサポート事業							
23	病児デイケア促進事業							
24	わくわくキッズプログラム事業	•	• •	•	•	• •	•	17
25	児童虐待防止対策事業							
26	児童手当支給事業							
27	母子家庭等医療費助成事業							
28	子ども・子育てサポートセンター運営事業	•	• •	•	•	• •	•	18
29	保育園維持管理事業							
30	緊急通報体制等整備事業							
31	家族介護用品支給事業							
32	老人クラブ活動等社会活動促進事業	•	• •	•	•	• •	•	19
33	老人保護措置事業							
34	敬老会助成事業							
35	丹生介護予防センター管理事業							
36	介護予防拠点施設整備事業	•	• •	•	•	• •	•	20
37	デイサービスセンター改修事業							
38	長寿健康審査事業							
39	後期高齢者医療広域連合負担金							

3 衛生費

			ページ
1	母子保健事業	• • • • • • •	21
2	妊婦健康診査事業		
3	在宅当番医制事業		
4	健康増進事業	• • • • • • •	22
5	乳児健康診査事業		
6	楽膳の里 運動推進事業		
7	公立小浜病院組合負担金		
8	感染予防事業	• • • • • • •	23
9	健康診査事業		
10	廃棄物処理広域化事業		
11	美浜•三方環境衛生組合負担金		
12	海岸漂着物撤去処分事業		24
4 3	労働費		
			ページ
1	シルバー人材センター運営費補助金	• • • • • • •	25
5 5	農林水産業費		
			ページ
1	機構集積支援事業	• • • • • • •	26
2	美浜•三方環境衛生組合堆肥化施設費分担金		
3	有害鳥獣対策事業		
4	中山間直接支払事業	• • • • • • •	27
5	多面的機能支払交付金事業		
6	水田農業構造改革対策事業		

			ページ
7	環境保全型農業支援事業		27
8	農業基本計画推進事業	• • • • • • •	28
9	大規模園芸ハウス整備事業		
10	いきいき農業サポートプラン推進事業		
11	新規就農支援事業		
12	中山間集落農業支援事業	• • • • • • •	29
13	中山間営農継続支援事業		
14	農業人材育成拠点整備事業		
15	小さな農業チャレンジ応援事業		
16	園芸育成支援事業	• • • • • • •	30
17	ゆうあいひろば管理事業		
18	地域水利施設活用事業(県営造成施設)		
19	県単小規模土地改良事業		
20	町単小規模土地改良事業	• • • • • • •	31
21	中山間地域総合整備事業(一般型)		
22	菅浜地区農業用施設改修事業		
23	松くい虫被害特別対策事業		
24	松くい虫被害総合対策事業	• • • • • • •	32
25	町行造林保育事業		
26	森林整備地域活動支援交付金事業		
27	間伐材利用搬出促進事業		
28	森林経営管理事業	• • • • • • •	33
29	県単林道事業		
30	林道維持事業		
31	町単小規模荒廃地治山事業		
32	浅海增殖事業	• • • • • • •	34
33	内水面漁業振興事業		
34	魚礁機能回復事業		
35	町単漁港整備事業		

										ページ
36	漁港機能増進事業	•	•	•	•	•	•	•	•	35
37	海岸保全施設長寿命化対策事業									
6	商工費									
										ページ
1	企業誘致助成事業	•	•	•	•	•	•	•	•	36
2	商工団体育成事業補助金									
3	源泉給湯施設管理事業									
4	はあとふる体験推進事業	•	•	•	•	•	•	•	•	37
5	(一社)若狭美浜観光協会育成補助金									
6	若狭美浜観光PR事業									
7	観光センター管理事業									
8	三方五湖ゾーン整備事業	•	•	•	•	•	•	•	•	38
9	敦賀半島西海岸ゾーン活性化事業									
10	民宿等活性化事業									
11	新庄山里ゾーン活性化事業									
12	三方五湖ゾーン活性化事業	•	•	•	•	•	•	•	•	39
13	「美し美浜の宿」お泊りキャンペーン事業									
14	美浜駅改修事業									
15	レインボーライン山頂・山麓公園整備事業									
7	土木費									
										ページ
1	多世帯同居・近居住まい支援事業	•	•	•	•	•	•	•	•	40
2	コミュニティ助成事業									
3	老朽危険家屋等対策事業									
4	空家利活用促進事業	•	•	•	•	•	•	•	•	41

			ページ
5	道路維持事業		41
6	交通安全施設整備事業		
7	県営道路改良事業		
8	町道橋梁点検事業	• • • • • • •	42
9	町道駅前線道路改良事業		
10	町道笹田• 苧線道路改良事業		
11	トンネル長寿命化修繕事業		
12	河川整備事業	• • • • • • •	43
13	県営河川局部改良事業		
14	県営砂防事業		
15	県単急傾斜地崩壊対策事業		
16	美浜町スマートコンパクトシティ魅力 創造拠点化事業	• • • • • • •	44
17	無電柱化推進事業		
18	ポケットパーク整備事業		
19	地籍調査事業		
20	町営住宅改修事業	• • • • • • •	45
8 ;	肖 防 費		
			ページ
1	敦賀美方消防組合負担金	• • • • • • •	46
2	コミュニティ助成事業		
3	防災行政無線整備事業		
4	LPWA活用検討事業	• • • • • • •	47
5	防災情報伝達システム管理事業		

9 教育費

			ページ
1	高等学校等生徒通学費助成事業	• • • • • • •	48
2	エネルギー環境教育推進事業		
3	学校ICT環境整備事業		
4	学校ICT教育推進事業	• • • • • • •	49
5	生活リズム・教育支援事業		
6	校務支援システム整備事業		
7	小学校英語活動推進事業		
8	学校プール管理事業	• • • • • • •	50
9	幼稚園施設型給付費負担金		
10	人権教育推進事業		
11	人権教育指導研修委託事業		
12	放課後児童クラブ事業	• • • • • • •	51
13	生涯学習センター管理事業		
14	なびあす文化事業		
15	埋蔵文化財緊急調査事業		
16	国吉城址史跡調査及び活用事業	• • • • • • •	52
17	若狭国吉城歴史資料館運営事業		
18	歴史資料保存管理事業		
19	歷史文化館管理事業		
20	歷史文化館活用事業	• • • • • • •	53
21	国吉城祉及び周辺地区史跡整備事業		
22	図書館情報システム化事業		
23	全国高校総体推進事業		
24	東京オリンピック聖火リレー事業	• • • • • • •	54
25	スポーツまちづくり推進事業		
26	体育センター管理事業		
27	ふれあい広場管理事業		

			ページ
28	西郷健康ひろば管理事業	• • • • • • •	55
29	総合運動公園管理事業		
30	総合運動公園改修事業		
31	ボート関係施設等管理運営事業		
32	福井県立艇庫維持管理事業	• • • • • • •	56
33	グランドゴルフ場整備事業		
34	久々子湖漕艇場周辺環境整備事業		
35	給食センター管理運営事業		
36	給食センター施設設備等更新事業	• • • • • • •	57
10	公債費		
			ページ
1	公債費	• • • • • • •	58
11	職員の給与等		
			ページ
1	職員の給与等	• • • • • • •	59
12	その他特別会計		
診療	§所事業特別会計		
			ページ
1	診療所事業	• • • • • • •	60

国民健康保険事業特別会計

1	国民健康保険事業	• • • • • • •	ページ 61
	明高齢者医療事業特別会計		ページ
1	後期高齢者医療広域連合納付金	• • • • • • •	61
טו ל			ページ
1	保険給付費	• • • • • • •	62
2	地域支援事業費		
3	介護予防支援事業		
<i>/</i> 1/11 □	크리· 스 호 싹 타 메 스 티		
簡易	易水道事業特別会計		
簡 1	易水道事業特別会計 東部簡易水道建設改良事業	• • • • • • •	ページ 63
		• • • • • • •	
1	東部簡易水道建設改良事業	• • • • • • •	_
1 2 3	東部簡易水道建設改良事業 菅浜簡易水道建設改良事業 上水道統合整備事業	• • • • • •	
1 2 3	東部簡易水道建設改良事業	• • • • • •	
1 2 3	東部簡易水道建設改良事業 菅浜簡易水道建設改良事業 上水道統合整備事業	• • • • • •	
1 2 3	東部簡易水道建設改良事業 菅浜簡易水道建設改良事業 上水道統合整備事業		63
1 2 3	東部簡易水道建設改良事業 一世、一世、一世、一世、一世、一世、一世、一世、一世、一世、一世、一世、一世、一	• • • • • • •	63 ~->

公共下水道事業特別会計

1	公共下水道事業		رم 65
•	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		00
2	社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)		
産業	美団地事業特別会計		
			ページ
1	太陽光発電施設運営事業		66
仕さ	包団地事業特別会計		
			ページ
1	住宅団地整備事業	• • • • • • •	66
2	住宅分譲促進事業	• • • • • • •	67
、异品	各用地取得事業特別会計		
			ページ
1	国道27号交通安全事業	• • • • • • •	67
2	公債費	• • • • • • •	68
トフ	K道事業会計		
	1.25×201		
4	上北党建筑功户市举		ページ
1	上水道建設改良事業	• • • • • •	68
2	上水道建設改良事業	• • • • • • •	69
3	上水道建設改良事業		

1 総務費

1 選定事業数

38 事業

2 事業費合計 17億 298 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	30億6,856 万円
前年度	31億8,761 万円
比 較	△1億1,905万円

路線バス運行維持事業

1,230 万円

【総務管理費】 扫当課: 住民環境課

公共交通機関の維持のため、町内の福鉄バス路線(若狭線・菅浜線)について、経常経費から運賃収入と国、県からの補助等を除いた部分を敦賀市と美浜町で負担しました。

≪令和3年度負担額≫ 負担金額 1,230万円 ≪実績≫

H30 869万円 R1 944万円 R2 916万円

≪主な経費≫

路線バス運行維持負担金

1,230 万円

≪羊な財源≫

一般財源(町税等) 1,230 万円 公共交通運行事業

3,429 万円

【総務管理費】 扫当課: 住民環境課

平成27年度に予約方式を導入した新コミュニティバスを、3 路線(丹生線、日向線、新庄線)で運行しました。

丹生線1日11便(定期便5便、予約便6便) 日向線1日12便(定期便5便、予約便7便) 新庄線1日11便(定期便5便、予約便6便)

〈令和3年度利用状況〉

| トラヤル | トライル | トラール | トラル | トラール | トラル | トラ

≪主な経費≫

3,391 万円 公共交通運行業務委託料 修繕料 28 万円 新型コロナウイルス感染症防止 9 万円

対策業務委託料

≪主な財源≫

諸収入(嶺南地域活性化推進事業 1.400 万円 補助金)

県支出金(生活バス路線維持対策 825 万円 事業補助金) 使用料(公共交通利用料) 119 万円 一般財源(町税等)

美浜町職員「人財」育成 事業

143 万円

1,085 万円

扫当課: 総務課 【終務管理書】

令和3年4月に改定した「美浜町人財育成基本方針」に基づき、目指すべき職員像である「考える職員」「元気な職員」「美浜を愛する職員」を育て、地域愛をもって美浜町の 「まちづくり推進力」となる職員の育成を図りました。

・ 職員研修業務委託 (2件)

• 市町職員研修事務負担金

≪主な経費≫

職員研修業務委託料 102 万円 研修負担金 40 万円 研修旅費 1 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 143 万円

485 万円 広報事業

【総務管理費】 担当課: まちづくり推進課

「広報みはま」を毎月発行し、町の事業や方針等を適時かつ 広く町民に周知することで、行政に対する理解と信頼の向上 を図りました。

〇広報みはま発行部数 4,000部/月

≪主な経費≫

308 万円 印刷製本費 広報紙制作用パソコン購入費 103 万円 広報紙制作用パソコン設定手数料 26 万円 広報紙制作用ソフトウェアライセンス使用料 15 万円 新年の挨拶番組制作業務委託料 14 万円 8 万円 広報関係備品購入費 記念品 7 万円 ≪主な財源≫ 県支出金(広報・調査等交付金) 一般財源(町税等) 28 万円

公共施設等総合管理計画改訂 事業

490 万円

457 万円

扫当課: 総務課

公共施設等の最適な配置を実現するために策定した公共施 設等総合管理計画(平成29年3月策定)を、総務省から示された「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針の改訂 について」に基づいた見直しと、令和2年度に策定した個別施設計画等の内容を反映するために改訂しました。

【総務管理費】

- ・ 各施設の減価償却費及び維持補修費を追加
- 施設保有量や減価償却率の推移を追加
- ・各施設の更新方針に係る経費(試算)を追加 等

≪主な経費≫

公共施設等総合管理計画改訂支援 490 万円 業務委託料

≪羊な財源≫

一般財源 (町税等) 490 万円 出納事務合理化事業

1,297 万円

担当課: 出納室

出納事務の効率化及び窓口対応の向上を図るため、窓口業 務専門の会計年度任用職員を配置し、収納業務・口座振替業 務・自動引落払業務に新規に3サービスを導入しました。

【総務管理費】

【導入したサービス】 ①OCR帳票等収納消込サービス ②口座振替一括再委託サービス

③公共料金明細事前通知サービス

≪主な経費≫

財務会計システム改修業務委託料 541 万円 納付書情報データ化システム開発 517 万円 業務委託料 パートタイム会計年度任用職員報酬 155 万円 納付書情報データ化手数料 32 万円

≪主な財源≫

1,297 万円 一般財源(町税等)

庁舎防災機能強化事業

902 万円

【総務管理費】 扫当課: 総務課

役場庁舎の防災機能の強靭化を図るため、非常用発電機整 備工事に向けた実施設計を行いました。

○強靭化の内容

・非常用発電機の新設による十分な発電量の確保

・非常用発電機からの給電エリアの拡大

≪主な経費≫

非常用発電機設備設置工事実施

902 万円

設計業務委託料

≪主な財源≫

諸収入(自衛的な燃料備蓄の推進 事業費補助金)

820 万円

一般財源(町税等)

82 万円

庁内情報セキュリティ強化 1,026 万円 対策事業

【総務管理費】 扫当課: 総務課

まちづくり推進課

庁内システムの情報セキュリティ強化対策を行いました。

≪主な経費≫

インターネット環境クラウドサービス利用料 484 万円 情報系資産管理システムクラウドサービス利用料 177 万円 105 万円 パソコン借上料 福井県情報セキュリティクラウド負担金 69 万円 基幹系システムネットワーク強靭化システム保守料 57 万円 56 万円 著作権使用料 印刷機借上料 50 万円

≪主な財源≫

一般財源 (町税等) 1,026 万円 RPA導入事業

298 万円

【総務管理費】 担当課: まちづくり推進課

職員の業務効率化の一環として、RPAを導入・運用しま した。

【RPA導入業務】

・会計年度任用職員報酬支払事業自動化システム ・成人検診受診希望調査結果データ入力自動化システム ・有害鳥獣の捕獲報奨金支払業務システム

≪主な経費≫

RPA基本ソフトウェア使用料 298 万円

≪主な財源≫

298 万円 一般財源(町税等)

公共交通機関利用促進事業

163 万円

【総務管理費】 担当課: まちづくり推進課

JR小浜線の利用促進を目的に、回数券購入やシニア等に 対するJR切符購入費の一部助成を行うとともに、広報、啓 発事業の一環として敦賀駅に啓発看板の設置等を行いまし

【JR切符購入費一部助成実績】

57件 • 回数券助成

・学生団体助成 ・シニア助成 3件 371件

≪主な経費≫

JR美浜駅利便性向上用備品購入費 59 万円 52 万円 誘客看板設置及び管理業務委託料 25 万円 小浜線利用促進事業実施補助金 東美浜駅トイレ清掃業務委託料 7 万円

≪主な財源≫

諸収入(公共交通機関利用促進事業 150 万円 補助金)

一般財源(町税等) 13 万円 行政ホームページ管理運営

109 万円

担当課: まちづくり推進課 【総務管理費】

行政ホームページの適切な管理・運営により、町の魅力を 町外に発信するとともに、住民目線の情報発信を行いまし

≪主な経費≫

行政ホームページ保守・運用業務 109 万円

委託料

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 109 万円 地域情報化推進事業

572 万円

【総務管理費】 担当課: まちづくり推進課

社会情勢や経済状況の変化に対応するため、データとデジタル技術を活用して社会変革を進める「デジタル・トランスフォーメーション」の考えに基づき、ICT活用による住民ニーズや地域課題解決のための手法等をまとめた美浜町情報 化推進計画を策定しました。

≪主な経費≫

550 万円 専門職派遣負担金 DX推進委員会外部有識者謝礼 22 万円

≪主な財源≫

572 万円 一般財源(町税等)

がんばる美浜人応援事業

143 万円

担当課: まちづくり推進課

町の活性化に繋がる地域活動等を自主的に実施する団体を 「がんばる美浜人」と位置付け、その活動を支援しました。

〇補助件数 5件

【総務管理費】

≪主な経費≫

がんばる美浜人応援事業補助金 134 万円 審查委員謝礼 6万円

≪主な財源≫

繰入金(ふるさと応援基金) 143 万円 美浜ふるさと納税推進事業

9,245 万円

【総務管理費】

扫当課: 産業振興課

ふるさと納税のお礼品として美浜の特産品を寄附者にお届けすることにより、美浜の魅力を全国にPRし、町内産業の 振興にも寄与することができました。

• 寄附件数 10,304件

1億8,294万4千円 • 寄 附 額

≪主な経費≫

ふるさと納税寄附者謝礼 6,615 万円 ふるさと納税一括代行サービス委託料 2,558 万円 印刷製本費 69 万円

≪主な財源≫

諸収入(お礼品配送ダンボール・ 15 万円 シール購入負担金) 一般財源(町税等) 9,230 万円

エネルギー環境教育体験館 運営事業

4,631 万円

【総務管理費】 担当課: エネルギー政策課

エネルギー環境教育体験館「きいばす」の適正な維持管理 を行うとともに、魅力あるプログラムの提供と各種講座等を 開催し、町内外のエネルギー環境教育を推進しました。

○イベント及び講座の開催

・サイエンスカフェ、サイエンスキャンプ ・きいぱす周辺施設と連携したイベント(ECOフェス)

・ロボットブログラミング教室、エネルギー教室 ・ロボットブログラミング教室、エネルギー教室 〇令和3年度学校利用数 4,874人[69] H29:3,320人[32] H30:3,419人[30] R1:3,107人[26] R2:3,222人[45] ※町内小中学校含む、[]は校数

≪主な経費≫

イベント開催業務委託料 1,044 万円 785 万円 パートタイム会計年度任用職員報酬 595 万円 各種施設管理業務委託料 見学会開催業務委託料 465 万円 197 万円 191 万円 消耗品費 光熱水費 体験プログラム等講師謝礼 159 万円 ≪主な財源≫ 繰入金 (高速炉研究開発推進基金) 2,347 万円 1,798 万円 国庫支出金(エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金)

274 万円 使用料(入館料等) 国庫支出金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 80 万円 諸収入(太陽光発電余剰電力売電金等) 46 万円 財産収入(高速炉研究開発推進基金利子) 39 万円 一般財源(町税等) 47 万円

健康楽膳拠点施設運営事業

1,412 万円

【総務管理費】

扫当課: 観光戦略課

健康楽膳拠点施設「こるば」を、来訪者に安全かつ快適に利用していただくため、適正な管理・運営を実施しました。

○指定管理者制度による管理・運営

○植栽管理工事

〇施設来訪実績

R1:13,864人 R2:29,843人 R3:31,358人

≪主な経費≫

1,375 万円 指定管理料 植栽管理工事費 30 万円 4万円 指定管理者選定審議会委員報酬 3 万円 費用弁償

≪主な財源≫

諸収入(嶺南地域活性化推進事業 1.410 万円

補助金)

一般財源(町税等) 2万円 集落づくりサポート事業

344 万円

【総務管理費】

担当課: まちづくり推進課

人口減少や少子高齢化等を背景に集落活動の維持が困難な 状況にある中、持続可能な集落づくりや更なるコミュニティ の形成等、集落の機能維持及び活性化を図るため、集落が行 う地域課題の解決に向けた活動に対し、必要な支援等を実施 しました。

○集落元気プラン策定支援事業 1集落 ○集落元気プラン活動支援事業 8集落

≪主な経費≫

集落元気プラン推進事業補助金 344 万円

≪主な財源≫

繰入金(ふるさと応援基金) 174 万円 県支出金(集落活性化支援事業補助金) 170 万円

150 万円 応援人口創出事業

【総務管理費】 担当課: まちづくり推進課

まちづくりの新たな担い手として、町外の方を「みはま応援クルー」として登録しました。 また、まちづくり活動である「応援ミッション」を、応援

クルーの参加協力のもと実施しました。

- ○「みはま応援クルー」登録者 205名(R4.3.31現在)
- ○「応援ミッション」実施回数 3回 ・美しい浜プロジェクトin水晶浜 ・美しい浜アイデアソン ・クラウドファンディング

≪主な経費≫

印刷製本費 53 万円 応援クルーサイト保守更新・システム 17 万円 維持管理等業務委託料 情報発信用備品等購入費 10 万円

≪主な財源≫

繰入金(ふるさと応援基金) 116 万円 国庫支出金(地方創生推進交付金) 34 万円

乗ろうよ!小浜線利用促進 事業

107 万円

担当課: まちづくり推進課 【終務管理書】

利用者が減少しているJR小浜線の利用者回復のため、利 用促進の取組を実施しました。

〇いちご狩りクーポン券の発行:利用者783人 〇小浜線乗車クーポン券の発行:利用者 19人

≪主な経費≫

90 万円 観光農園利用負担金 雑誌広告料 8万円 7万円 印刷製本費 2 万円 JR小浜線切符引換負担金

≪主な財源≫

県支出金 (小浜線利用促進事業補助金) 53 万円 一般財源(町税等) 54 万円

嶺南地域鉄道整備促進基金 負担金

1億2,816 万円

【総務管理費】 担当課: まちづくり推進課

嶺南6市町が積み立てた嶺南鉄道整備促進基金(琵琶湖若狭湾快速鉄道分)を活用するに当たり、各市町の積立額に差があることから、平準化のため必要額を積み立てました。

≪主な経費≫

嶺南地域鉄道整備促進基金負担金 1億2.816 万円

≪主な財源≫

1億2,816 万円 一般財源(町税等)

音声告知放送等管理事業

885 万円

「終務管理費」 担当課: エネルギー政策課

まちづくり推進課

令和3年7月31日をもって運用を終了した音声告知放送について、ケーブルテレビ施設更新工事が完了した東地区の世帯・事業所を対象に、音声告知受信端末機本体及び同軸ケー ブルの撤去工事を実施しました。

また、携帯電話の不感地帯を解消するために敷設している 光ケーブルの保守管理を行いました。

≪主な経費≫

音声告知受信端末機撤去工事費 876 万円 携帯電話光ケーブル管理業務委託料 9 万円

≪羊な財源≫

諸収入(光ケーブル貸付料) 9 万円 一般財源(町税等) 876 万円 広報・調査等交付金事業

1,099 万円

【総務管理費】

担当課: エネルギー政策課

原子力発電所に関する知識普及のための広報事業、原子力 発電施設が住民生活に及ぼす影響調査、並びに原子力政策に 関する連絡調整を実施しました。

- 町原子力環境安全監視委員会の開催、原子力関連施設の 調査研修
- ・原子力関連の情報収集
- ・原子力関連の広報事業
 - (広報みはま、MMネット、地区掲示板、電光掲示板)
- 連絡調整業務

(関係省庁や関連団体との意見交換、連絡調整)

≪主な経費≫

印刷製本費 244 万円 修繕料 160 万円 土地借上料 150 万円 雷話料 126 万円 原子力環境安全監視委員報酬 77 万円 福井原子力センター運営費負担金 75 万円

≪主な財源≫

県支出金(広報・調査等交付金) 817 万円 県支出金 (土地使用負担金) 150 万円 一般財源(町税等) 132 万円

ケーブルテレビ施設更新事業

8億3,836 万円

担当課: エネルギー政策課

【終落管理書】

町内のケーブルテレビ施設の高度化・耐災害性強化を図る め、町内を4期に分けて施設の更新工事を行っており、令 和3年度は、第1期・第2期エリアの整備が完了しました。第 3期・第4期エリアは令和4年度に完了の予定です。

また、施設更新に伴い、ケーブルテレビを解約した者に対して、地上デジタル放送受信用アンテナの設置補助を行いま した。

〇ケーブルテレビ施設更新工事

【第1期、第2期】東地区 ※875件施工 【第3期】耳・南地区(JR小浜線以南) 【第4期】耳·南·北地区(JR小浜線以北)

〇地上デジタル放送受信用アンテナ設置補助 18件

≪主な経費≫

ケーブルテレビ施設更新工事費 8億1,586 万円 工事監理業務委託料 1,309 万円 735 万円 電柱共架申請業務委託料 電柱供架申請事前調查手数料 84 万円 光引込仮設•撤去工事 66 万円 アンテナ設置助成金 56 万円

≪主な財源≫

地方債 3億1,510 万円 国庫支出金(放送ネットワーク整備 2億9,719 万円

支援事業費補助金)

繰入金(まちづくり基金) 1億5,909 万円 国庫支出金(無線システム普及支援 3,744 万円 事業費等補助金)

一般財源(町税等) 2,954 万円 防犯灯LED化推進事業

204 万円

【総務管理費】

扫当課: 住民環境課

地球温暖化防止への取り組みと、区が管理する防犯灯の維持管 理費の軽減を図るため、蛍光灯等の防犯灯からLED防犯灯への 取替費用の一部を補助しました。

補助対象 : 区、自治会 補助対象経費: LED防犯灯に取替えに要する費用 補助割合 :補助対象経費の3分の2以内で1灯当たり

上限2万円

【実績】 実施地区数 取替数 令和元年度 18区 101灯 令和2年度 15区 135灯 令和3年度 15区

LED化灯数: 1,010灯(61.40%)/防犯灯全数1,645灯

≪主な経費≫

防犯灯取替事業補助金 204 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 204 万円

環境基本計画実践事業

233 万円

【総務管理費】 扫当課: 住民環境課

平成28年度に策定した第二次美浜町環境基本計画について、中間評価、基本的事項、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の見直しを、令和3、4年度の2ヶ年かけて行ってい ます。令和3年度は骨子(案)まで策定しました。

≪主な経費≫

220 万円 環境基本計画改定業務委託料 環境審議会報酬 12 万円

≪羊な財源≫

一般財源(町税等) 233 万円 防犯用街路灯維持事業

1,363 万円

【総務管理費】

担当課: 住民環境課

安心で安全な通学・通勤、交通事故や犯罪の未然防止等、 住民が安心して生活できる生活環境を確保するために、防犯 灯の維持管理、新設、修繕を行いました。

〇令和3年度防犯灯街路灯ナトリウムランプ取替工事 県道久々子金山線、県道東美浜停車場線、 町道坂尻太田線、梅街道 (137箇所)

≪主な経費≫

661 万円 光熱水費 防犯用街路灯取替工事費 438 万円 169 万円 修繕料 防犯用街路灯設置工事費 95 万円

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 900 万円 一般財源(町税等) 463 万円

総合賠償責任保険

147 万円

担当課: 住民環境課

【総務管理費】

町が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び町の業務遂行上の過失に起因する事故について賠償することを目的とした総合賠償補償保険と、町が主催する行事や自治会活動中(区の祭礼、運動会、地域清掃活動など)に、偶然起こった事故により参加者(町民)がカスレナセセを展合に備えた住

民活動災害補償保険に加入しました。

[実績]

総合賠償補償保険 R3年:0件 住民活動補償保険 R3年:2件 R2年:2件 R2年:4件

≪主な経費≫

総合賠償責任保険料 84 万円 住民活動災害補償保険料 63 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 147 万円 若者ファンづくり事業

813 万円

【総務管理費】 扣当課: 教育委員会事務局

若者のにぎわい創出を図るため、ArtFox(なびあす若者実行委員会)による若者向けイベントを開催するとともに、なびあすを拠点としてArtFoxが自立した持続可能な組織としていくため、イベント の企画・運営のノウハウを学ぶ機会を提供し活動を支援しました。

○「なびゲーランド」開催 プログーン・「) MIE さらば青春の光お笑いライブ、eスポーツ大会&体験会、ボードゲーム体験会、麻雀大会、マルシェ等 (来場者数:220人)

○「ぐっさんのハッピーオンステージwith ArtFox」開催 (来場者数:234人)

OArtFox運営会議: 延べ16回開催

≪主な経費≫

なびあす若者実行委員会運営支援業務委託料	746 万円
若者ファンづくり企画運営委員謝礼	20 万円
新聞折込手数料	14 万円
インターネット広告料	9 万円
消耗品費	8 万円
イベント関連業務委託料	6 万円
雑誌広告料	5 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(地方創生推進交付金)	331 万円
諸収入(嶺南地域活性化推進事業	105 万円
補助金)	
諸収入(チケット代)	104 万円
一般財源(町税等)	273 万円

新型コロナウイルス感染症 596 万円 対策事業

【総務管理費】 担当課: 総務課、健康福祉課 教育委員会事務局

新型コロナウイルス感染症対策として、役場庁舎や公共施設に、感染症予防備品や消耗品等を設置・配布しました。

○消毒液、アルコールディスペンサー等消耗品

○なびあす ホール抗菌コーティング

〇感染予防備品

・庁舎及び町内公共施設:アクリルパネル、 非接触型自動検温器他

• 保育園:パーテーション • 図書館: 図書除菌機

≪主な経費≫ 感染症対策備品購入費 382 万円 消耗品費 109 万円 105 万円 抗菌コーティング業務委託料

≪羊な財源≫

国庫支出金(新型コロナウイルス 543 万円 感染症对応地方創生臨時交付金) 一般財源(町税等) 53 万円

子育て世帯への臨時特別給付 金給付事業

1億1,862 万円

【総務管理費】 担当課: 健康福祉課

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯に対 し、臨時・特別の一時金を支給しました。

高校生(平成15年4月2日生まれ)までの 児童の保護者で、所得が児童手当本則給付の 支給対象となる金額と同額未満の者

○支給内容 対象児童1人当たり10万円

〇支給児童数 1,157人(659世帯)

≪主な経費≫

子育て世帯への臨時特別給付金 1億1,570 万円 システム構築業務委託料 178 万円 子育て世帯への臨時特別給付金給付 88 万円 事業国庫補助金返還金 郵便料 9 万円 7 万円 口座振替手数料 印刷製本費 7 万円 ≪主な財源≫ 国庫支出金(子育て世帯への臨時 1億1,658 万円 特別給付金給付事業費補助金) 国庫支出金(子育て世帯への臨時 204 万円 特別給付金給付事務費補助金)

福井県経営安定資金利子補給 事業

1,255 万円

扫当課: 産業振興課 【終務管理書】

新型コロナウイルス感染症の影響により、福井県経営安定 資金(新型コロナウイルス対策分)を受けた町内中小企業者 を対象に、利子補給を行いました。

1,250万598円

• 利子補給件数 61件

≪主な経費≫

• 利子補給額

中小企業等経営安定資金利子補給 1,250 万円 新型コロナウイルス感染症対策利子 5 万円 補給基金積立金

≪主な財源≫

繰入金(新型コロナウイルス感染症 1,250 万円 対策中小企業支援利子補給基金) 財産収入(新型コロナウイルス 5万円 感染症对策利子補給基金利子)

新型感染症予防事業

8,281 万円

【総務管理費】

扫当課: 健康福祉課

新型コロナウイルス感染症等、特定の感染症の感染拡大防止のため、予防対策を講じました。

また、特定の感染症に対しての臨時予防接種(個別接種/ 集団接種)を実施しました。

- ○会計年度任用職員(事務職)○時間外勤務手当(ワクチン接種事務分)
- 〇医師/看護師 謝礼 (集団接種)
- ○接種券等の郵送料
- 〇ワクチン接種費 (医療機関/国保連)
- 〇コールセンター運営/WEB予約システム運営業務 等

≪主な経費≫

予防接種業務委託料	3,975 万円
	-/- : - / - / -
予約対応等業務委託料	2,572 万円
接種券作成等対応業務委託料	319 万円
時間外勤務手当	301 万円
予防接種看護師謝礼.	247 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン 4.792 万円 接種対策費国庫負担金) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン 3.437 万円 接種体制確保事業費国庫補助金) 県支出金(疾病予防対策事業費等補助金) 45 万円 国庫支出金(新型コロナウイルス 7 万円

庁舎Web会議ネットワーク 整備事業

1,615 万円

【総務管理費】

担当課: まちづくり推進課

新型コロナウィルス感染拡大防止対策として一部整備した Web会議ネットワーク設備を役場庁舎全体に拡充するととも に、Webを活用した議会実施のための環境を整備しました。

- ○会議用タブレット購入(36台) ○Web会議ネットワーク整備工事 ○議会用システム導入

≪主な経費≫

会議用タブレット購入費	696 万円
無線ネットワーク増設工事費	688 万円
庁舎Web会議ネットワーク整備工事	100 万円
実施設計業務委託料	
庁舎Web会議用備品購入費	89 万円
会議システムソフト使用料	33 万円
議会システム使用手数料	9 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(新型コロナウイルス	1,550 万円
感染症対応地方創生臨時交付金)	
一般財源(町税等)	65 万円

がんばる美浜町事業者応援 商品券事業

予防接種健康被害給付費負担金)

3,724 万円

【総務管理費】 扫当課: 産業振興課

新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けている 町内事業者(特に飲食事業者)の業績回復及び町民の応援機 運醸成・消費喚起に資することを目的に、プレミアム付商品 券の発行及び販売を行いました。

- 販 売 額 10,000円/冊(額面13,000円)
- 販売冊数 10,000冊
- 換金額 1億2.944万5千円

≪主な経費≫

商品券分負担金	2,987 万円
商品券発行業務委託料	640 万円
郵便料	80 万円
印刷製本費	17 万円

≪羊な財源≫

国庫支出金(新型コロナウイルス	3,100 万円
感染症対応地方創生臨時交付金)	
一般財源等(町税等)	624 万円

子育て世帯生活支援特別 給付金給付事業

335 万円

担当課: 健康福祉課

【総務管理費】

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、失業や 収入減少、物価高騰等により家計が影響を受けた低所得の子 育て世帯に対して、特別給付金を支給しました。

○対象者 ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯 (令和3年度分住民税非課税あるいは 新型コロナウイルス感染症による家計 急変者等)

〇支給内容 対象児童1人当たり5万円

○支給児童数 46人(23世帯)

≪主な経費≫

子育て世帯生活支援特別給付金	230 万円
システム構築業務委託料	103 万円
時間外勤務手当	2 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(子育て世帯生活支援	230 万円
特別給付金給付事業費補助金)	
国庫支出金(子育て世帯生活支援	105 万円
特別給付金給付事務書補助金)	

がんばる美浜町事業者応援 支援金事業

5,123 万円

【総務管理費】 担当課: 産業振興課

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済的に大きな影響を受けた町内事業者に対し、県の支援とあわせ事業継続のための上乗せ支援を行いました。

• 給付件数

189件

• 給付金額 5,122万5千円

≪主な経費≫

がんばる美浜町事業者応援支援金 5,123 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(新型コロナウイルス

感染症对応地方創生臨時交付金)

一般財源(町税等) 623 万円

戸籍・住民基本台帳システム 運用事業

2,419 万円

D 2 年度

4,500 万円

【戸籍住民基本台帳費】 担当課: 住民環境課

戸籍及び住民基本台帳のシステムを運用し、各種届書や住民異動に関する受付・記載、各種証明書の交付や個人番号カードの交付更新を行いました。

また、社会保障・税番号制度システム整備に伴い、戸籍システムを改修しました。

D2年度

く実績>

	ハムサ皮	コン十次
• 戸籍交付数	3,757件	3,385件
• 住民票交付数	3,685件	3,600件
• 印鑑証明交付数	2,042件	2,025件
・個人番号カード交付率	22.97%	33.9%
(R4.7.31現在 40.789	%)	

≪主な経費≫

社会保障・税番号制度システム整備業務委託料	638 万円
戸籍総合システム借上料	510 万円
個人番号カード交付事業交付金	302 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	223 万円
戸籍総合システム保守料	178 万円
住民基本台帳ネットワークシステム借上料	161 万円
住民基本台帳ネットワークシステム機器保守料	147 万円
≪主な財源≫	
県支出金(社会保障・税番号制度システム整備費補助金)	488 万円
国庫支出金(個人番号カード交付事務費補助金)	385 万円
国庫支出金(個人番号カード交付事業費補助金)	302 万円
手数料(戸籍手数料)	207 万円
国庫支出金(社会保障・税番号制度システム整備費補助金)	150 万円
手数料(住民登録手数料)	123 万円
手数料(諸証明手数料)	78 万円

住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付事業

7,516 万円

扫当課: 健康福祉課

【総務管理費】

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活の支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を支給しました。

〇対象者:

①令和3年12月10日において世帯全員の令和3年度分 住民税均等割が非課税である世帯

②新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変 し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯

○支給内容: 1世帯当たり10万円○支給世帯数: ①735世帯 ②0世帯

≪主な経費≫

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金	7,350 万円
システム構築業務委託料	130 万円
郵便料	17 万円
□座振替手数料	8 万円
印刷製本費	7 万円
消耗品費	4 万円

≪羊な財源≫

▼エは別体//	
国庫支出金(住民税非課税世帯等に対する	7,350 万円
臨時特別給付金給付事業費補助金)	
国庫支出金(住民税非課税世帯等に対する	166 万円
臨時特別給付金給付事務費補助金)	

2 民 生 費

1 選定事業数

39 事業

2 事業費合計 10億2,681 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	14億8,383 万円
前年度	14億9, 125 万円
比 較	△ 742 万円

心身障害者(児)医療無料化 対策事業

5,466 万円

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

重度心身障害者(児)に対し、適正な医療の確保と心身の健 康保持を図るため、医療費の一部を助成し、心身障害者(児) の福祉の増進を図りました。

- ○対象者 ・身体障害者手帳1~4級
 - 療育手帳A1、A2、B1

・精神障害者保健福祉手帳1~2級所持者で、 かつ自立支援医療受給者証の交付を受けた者 〇助成内容 医療費の自己負担額(保険適用分)全額

※身体障害者手帳4級の場合は半額助成 ※精神障害の方は通院医療のみ助成

〇助成对象者(実人数) 550人(令和4年3月末現在)

≪主な経費≫

心身障害者(児)医療費	5,233 万円
医療文書交付手数料	231 万円
印刷製本費	2 万円

≪羊な財源≫

国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	2,900 万円
県支出金(心身障害者(児)医療費補助金)	2,426 万円
諸収入(福祉医療費助成事業返還金)	61 万円
一般財源(町税等)	79 万円

身体障害者更生医療給付事業

1,202 万円

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

身体障害者手帳保持者であって、障害を軽減する手術等の 治療によって、確実に治療効果が期待できるものに対し、そ の障害の軽減に必要な医療にかかる自立支援医療費の支給を 行いました。

〇給付実績23人

・ じん臓機能障害

(透析:15人、免疫療法:3人)

• 心臓機能障害

(ペースメーカー埋め込み術:5人)

≪主な経費≫

身体障害者更生医療費負担金 1,131 万円 障害者医療費国庫負担金(更生医療)償還金 70 万円 身体障害者更生医療給付事業委託料 1万円

≪主な財源≫

国庫支出金(障害者医療費負担金) 717 万円 県支出金(身体障害者更生医療給付 283 万円 事業負担金)

202 万円 一般財源(町税等)

地域生活支援事業

1,708 万円

1,258 万円

【社会福祉費】 担当課: 健康福祉課

障害者(児)がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、地域の特 性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率 的・効果的に実施しました。

○給付実績(実人数•延人数)

- ・相談支援事業(91人・298人)・日常生活用具給付事業(24人・214人)
- ・移動支援事業(8人・34人)・地域活動支援センター事業(6人・201人)
- 日中一時支援事業(17人・1,467人)

≪主な経費≫

一般財源(町税等)

相談支援業務委託料	674 万円
日中一時支援事業費	560 万円
日常生活用具給付費	245 万円
地域活動支援センター事業費	88 万円
認定審査会委員報酬	51 万円
移動支援事業費	30 万円
障害支援区分認定調査手数料	16 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(地域生活支援事業補助金)	300 万円
県支出金(地域生活支援事業補助金)	150 万円

203 万円 補装具給付事業

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

身体障害者(児)の日常生活や社会生活の向上を図ることを 目的に、その失われた身体機能を補うための用具(補装具)の

購入費及び修理費の支給を行いました。

〇自己負担額 生活保護、住民税非課税世帯はO円

一般課税世帯は1割負担

(限度額 37,200円)

○対象補装具

下肢装具(1人) 補聴器(5人) 座位保持装置(1人) 車椅子(8人) 白杖等(3人)

≪主な経費≫

補装具給付費 203 万円

≪主な財源≫

160 万円 国庫支出金 (障害者自立支援給付費負担金) 県費支出金 (補装具給付事業負担金) 43 万円

新たな出会い応援事業

107 万円

3万円

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

結婚・妊娠・出産・育児における「切れ目ない支援」の一 つとして、結婚への支援を行いました。

○若者参加型イベント : 1回実施(33人参加)

○若者参加空イハント ○早婚支援金(10万円支給): 4組 ○妊娠和熱車業補助 : 1団体(婦人福祉協議会) ○婚活AIマッチングシステム登録料補助:対象者1名

≪主な経費≫

若者参加型イベント企画運営業務 50 万円 委託料 結婚新生活支援事業補助金 40 万円 結婚相談事業補助金 10 万円 ふくい結婚応援協議会負担金 6万円 1 万円 婚活A I マッチングシステム登録 補助金 ≪主な財源≫

繰入金(ふるさと応援基金) 64 万円 40 万円 県支出金(結婚支援市町応援事業 補助金)

諸収入(新たな出会い応援事業 参加者負担金)

サービス利用計画作成事業

963 万円

担当課: 健康福祉課

障害者(児)の自立した生活を支え、障害者(児)が抱える課題解決や適切なサービスの利用に向けて、ケアマネジメントにより、きめ細やかな支援サービス利用計画を立て、その計画に基づきサービスの支給を決定しました。また、サービス利用開始後は、サービスの利用状況や住環境、生活環境の変化に応じて一定期間ごとにモニタリングを行い、サービス等利用計画の見直し等を行いました。

〇計画作成実績(令和4年3月末現在)

(延人数・実人数) ・障害者 353人・100人 ・障害児 173人・40人

≪主な経費≫

【社会福祉費】

サービス利用計画作成費負担金 963 万円

≪主な財源≫

374 万円 国庫支出金(障害者自立支援給付費負担金) 県支出金(サービス利用計画作成費負担金) 241 万円 国庫支出金 (障がい児入所給付費等負担金) 200 万円 一般財源(町税等) 148 万円

養育医療給付事業

134 万円

担当課: 子ども・子育てサポートセンター

【社会短汕春】

身体の発育が未熟なままで生まれ、養育のための入院が必 要であると医師が認めた乳児が、指定医療機関において入院 治療する場合の医療費を公費で負担しました。

○対象期間:出生日から満1歳まで

〇自己負担:対象児の世帯の所得状況に応じて負担 (自己負担分は子ども医療の助成対象)

〇実績: 令和2年度 6名(11件) 875,888円 令和3年度 3名(14件) 1,336,926円

≪主な経費≫

養育医療費負担金 134 万円

≪主な財源≫

県支出金 (養育医療給付事業負担金) 96 万円 一般財源(町税等) 38 万円

障害児福祉サービス給付事業

1,967 万円

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

児童福祉法に基づき、障害児通所支援サービスに対する費用を給付しました。(延人数・実人数)

〇児童発達支援(163人・17人) ※障害のある就学前の児童を対象に日常生活の基本的 な動作指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓 練等の実施

○放課後等デイサービス(243人・23人)

※障害のある児童が学校の授業終了後や休業日に通う

療育機能・居場所機能を備えた支援

〇保育所等訪問支援(47人・15人)

※専門員が障害児の利用する保育所等に訪問し、集団 生活へ適応し継続するよう支援

≪主な経費≫

障害児通所事業負担金	1,883 万円
障害児施設給付費等国庫負担金償還金	69 万円
町外施設利用負担金	8 万円
学校等臨時休業に伴う放課後等	6 万円
デイサービス支援事業補助金返還金	
障害児通所給付費県費負担金償還金	1 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(障がい児入所給付費等負担金)	857 万円
県支出金(障害児福祉サービス給付事業負担金)	428 万円
一般財源(町税等)	682 万円

障害者訓練等給付事業

1億 885 万円

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

「障害者総合支援法」に基づき、身体的または社会的なリハビリテーションや就労につながる支援サービスにかかる費用を給付しました。

○サービス利用実績(延人数・実人数)

・日立訓練 14人・ 1人 ・就労移行支援 20人・ 3人 ・就労継続支援A型 191

就労継続支援A型 48人・5人就労継続支援B型 448人・38人

• 共同生活援助 219人 20人

≪主な経費≫

∞工で作員 ∥	
就労継続支援B型事業負担金	6,226 万円
共同生活援助事業負担金	3,396 万円
就労継続支援A型事業負担金	814 万円
就労移行支援事業負担金	189 万円
自立訓練事業負担金	162 万円
宿泊型自立訓練事業負担金	98 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(障害者自立支援給付費負担金)	5,484 万円
県支出金(障害者訓練等給付事業負担金)	2,731 万円
一般財源(町税等)	2,670 万円

障害者介護給付事業

1億9,225 万円

【社会福祉費】 担当課: 健康福祉課

「障害者総合支援法」に基づき、障害程度が一定以上の人 に生活上または療養上の必要な介護サービスにかかる費用を 給付しました。

• 療養介護 28人• 3人

630人:43人80人:7人 • 生活介護 • 短期入所

·施設入所支援 268人·22人

≪主な経費≫

生活介護事業負担金	1億1,994 万円
施設入所支援事業負担金	3,268 万円
居宅介護事業負担金	1,774 万円
障害者自立支援給付費等国庫負担金返還金	1,019 万円
療養介護事業負担金	713 万円
短期入所事業負担金	238 万円
同行援護事業負担金	219 万円
≪主な財源≫	
日本ナルク (映画 オカナナダ() (中央 2 42 4)	0040 EM

国庫支出金(障害者自立支援給付費負担金) 9,913 万円 県支出金 (障害者介護給付事業負担金) 4,551 万円 一般財源(町税等) 4.761 万円

地域支え合い体制づくり事業

386 万円

【社会福祉書】 扫当課: 健康福祉課

町地域防災計画及び美浜町避難行動支援プランに基づき作 成する避難行動要支援者名簿の更新、個別避難計画の普及啓 発を行いました。

また、あわせて救急医療情報キットを配布し、地域住民に よる避難行動要支援者への支援体制の強化を図りました。

- 避難行動要支援者名簿作成(令和4年3月末現在) 名簿対象者数 1,981人 同意取得者数 1,139人
- ・医療情報救急キットの配布 1,122人 医療情報や緊急連絡先等を記載した「救急医療情報 提供書」を専用容器に入れ自宅の冷蔵庫に保管し、 災害発生時や緊急時に避難支援関係者や救急隊への 情報伝達に活用

≪主な経費≫

要援護者台帳システム導入業務委託料	354 万円
要援護者台帳システム保守料	24 万円
郵便料	8 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 386 万円

福祉支援センターあいぱる 管理運営事業

1,068 万円

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

発達障害等に伴う支援が必要な児童等に対し、専門的な相 談や指導、療育を行うため、指定管理者制度により、福祉支 援センターあいぱるの管理運営を行いました。

〇指定管理者 特定非営利活動法人

ヤングオールドほのぼの家族いまい 〇指定管理期間 〇児童発達支援 (延人数・実人数)

• 児童発達支援 ・放課後等デイサービス 211人·17人 1,741人·21人

• 保育所等訪問事業

〇生活介護支援

42人•10人

• 生活介護 • 短期入所

2,121人·17人 94人·7人

• 日中一時支援

684人・5人

≪主な経費≫

指定管理料

1,068 万円

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 一般財源(町税等)

1,000 万円

68 万円

地域福祉力強化推進事業

1,542 万円

【計会福祉書】 扫当課: 健康福祉課

高齢者・障がい者・児童分野等の地域福祉活動を支える民 生委員、福祉委員等の地域組織やボランディア等の「地域カ」強化が必要であり、これらの地域福祉ネットワーク団体等との連携強化、さらには制度から外れる方々への支援体制 について、美浜町社会福祉協議会と連携し基盤整備を行いま

〇地域福祉力強化推進事業業務委託

- ・ 美浜町社会福祉協議会へ委託
- ・ 社会福祉協議会の社会福祉士2名を連携職員として 健康福祉課に配置

≪主な経費≫

地域力強化推進業務委託料 1,402 万円 地域共生社会に向けた包括的支援体制 140 万円

整備事業国庫補助金返還金

≪羊な財源≫

国庫支出金(地域共生社会の実現に向けた 956 万円 包括的支援体制整備事業補助金)

一般財源(町税等) 586 万円

身体障害者療養介護医療給付 事業

259 万円

【社会福祉費】

担当課: 健康福祉課

病院等の医療機関に長期入院中で医療と併せて常時介護を 必要とする障がいの方に対して、機能訓練や療養上の管理、 看護、医学的管理のもとにおける介護、日常生活上の介助 (食事、入浴、排せつ、着替えなど)等のサービスを提供し ました。

○対象者 延28人・実3人

≪主な経費≫

身体障害者療養介護医療費負担金 184 万円 身体障害者療養介護食事負担金 69 万円 障害者医療費国庫負担金(療養介護医療)償還金 6万円

≪主な財源≫

国庫支出金(障害者医療費負担金) 180 万円 県支出金(身体障害者療養介護医療 63 万円 給付事業負担金)

一般財源(町税等) 16 万円

美浜町社会福祉協議会 運営費補助金

3,396 万円

担当課: 健康福祉課

【社会短汕春】

制度や行政がカバーできない多様な福祉ニーズを充足させ るための地域福祉活動や法人運営のため、美浜町社会福祉局 るための地域福祉活動や法人運営のため、美浜町社会福祉局 議会の運営費を支援しました。これにより、住み慣れた集落 での支え合いや生きがいづくり、仲間づくりを推進し、福祉 -ズのある方々へのサポートを図りました。

また、美浜町民生児童委員協議会事務局の事務費を補助することで、同協議会の円滑な運営を図りました。

≪主な経費≫

町社協運営費補助金 3,196 万円 民生委員協議会補助金 200 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 3,396 万円

隣保館運営事業(文化会館)

702 万円

扣当課: 教育委員会事務局

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺 地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るととも 生活上の課題やさまざまな人権課題のすみやかな解決を

〇相談事業

図りました。

・職業相談(年12回)、健康相談(年3回) 教育 相談等 (随時)

〇啓発、広報活動事業

・文化会館たより発行(年3回)

〇地域交流事業

・健康増進教室、手作り教室等(年80回) 〇会館利用総人数 年間 約2,400人

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用職員報酬	219 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	123 万円
光熱水費	60 万円
修繕料	58 万円
消耗品費	37 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	36 万円
会館運営用備品購入費	32 万円
≪主な財源≫	
県支出金(隣保館運営費補助金)	497 万円
一般財源(町税等)	205 万円

地域人権対策支援事業

【社会福祉費】 扣当課: 教育委員会事務局

差別解消のため、全日本同和会が主催する研修会に参加 し、地域での今後の同和会の活動や方策を検討するととも に、研修を活かした取り組みを実施しました。

〇同和会補助金

• 事業費 研修大会参加経費 • 人件費 各役員手当

• 負担金 全日本同和会負担金

≪主な経費≫

団体育成費補助金 200 万円

≪羊な財源≫

一般財源(町税等) 200 万円 隣保館運営事業(小倉会館)

605

扣当課: 教育委員会事務局

万円

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺地域 の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活 上の課題やさまざまな人権課題のすみやかな解決を図りました。

・職業相談(年12回)、健康相談(年6回) 教育相談等 (随時)

○啓発、広報活動事業

・美浜町新着任教育研修受け入れ

〇地域交流事業

・健康増進教室、太鼓教室等(年間約64回) 太鼓発表(なびあすアートフェスタ 他) 〇ミニデイサービス事業(年2回)

〇会館利用総人数 年間 約1,600人

≪主な経費≫

219 万円
113 万円
46 万円
36 万円
33 万円
32 万円
18 万円

県支出金 (隣保館運営費補助金) 439 万円 一般財源(町税等) 166 万円

保健福祉センター防災機能 強化事業

902 万円

扫当課: 健康福祉課

【社会福祉費】

平成9年12月に保健福祉センター内に整備した非常用発電機が経年による老朽化が進行していること、また、発電量が小さく、大規模災害等により長時間停電が発生した場合に福 祉避難所としての役割を果たせなくなることから、避難行動 要支援者の受入等、福祉避難所としての役割を果たすことが 可能となるように、新たな発電機の設置工事に係る実施設計 を行いました。

≪主な経費≫

非常用発電機設備設置工事実施設計

902 万円

業務委託料

≪主な財源≫

諸収入(自衛的な燃料備蓄の推進 事業費補助金)

818 万円

一般財源(町税等)

84 万円

保健福祉センター管理運営 事業

2,591 万円

【社会福祉費】 扫当課: 健康福祉課

保健福祉センターの施設管理と利用促進を指定管理者制度 により行い、町民の健康づくりと福祉の推進を図りました。

〇指定管理者 美浜町社会福祉協議会

〇指定期間 平成31年4月1日~令和6年3月31日

(5年間)

≪主な経費≫

指定管理料 2.591 万円

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 2,300 万円 一般財源(町税等) 291 万円

すみずみ子育てサポート事業

【児童福祉費】 担当課: 子ども・子育てサポートセンター

保護者の就職活動や疾病、冠婚葬祭等の理由により、家庭で一時的に育児を行うことができない場合に、一時預かりを 行い、子育て家庭の経済的及び精神的な負担の軽減を図りま した。

○利用施設と委託事業所

おひさまルーム(はあとぴあ内) 委託先:美浜町シルバー人材センター

きらりんるーむ(敦賀市内)

を託先:子育てサポートセンターきらきらくらぶ ・託児所たんぽぽ (敦賀市内)

委託先: 敦賀市シルバー人材センター 〇利用実績:延べ5,076時間

利用延べ人数: 1,215人

≪主な経費≫

すみずみ子育てサポート事業委託料 297 万円

≪羊な財源≫

県支出金(すみずみ子育てサポート 116 万円 事業補助金)

一般財源(町税等) 182 万円 子ども医療費助成事業

2,727 万円

【児童福祉費】 担当課: 健康福祉課

18歳の年度末(高校修了相当)までの子どもの養育者に対し、子どもにかかった医療費(保険診療分)を全額助成するこ とにより、子どもの適正な医療を確保し、健康と福祉の増進 を図りました。

○対象者 ○歳~18歳に達する日以後の最初の

3月31日までの児童(1,230人)

※令和4年3月末現在

○給付方法 現物給付(窓口無料)及び償還払い

○支給件数 13,012件

≪主な経費≫

子ども医療費 2,631 万円 子ども医療文書交付手数料 83 万円 13 万円 印刷製本費

≪主な財源≫

県支出金(子ども医療費助成事業補助金) 1,040 万円 国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 1,010 万円 繰入金 (すくすく美浜っ子サポート基金) 373 万円 一般財源(町税等) 304 万円

病児デイケア促進事業

258 万円

担当課: 子ども・子育てサポートセンター

【児童福祉費】

病気または病気の回復期にある児童で、集団保育が困難な 状態にあり、かつ、保護者の就労、疾病その他のやむを得な い事由により家庭で保育を行うことが困難な児童を一時的に 預かり、その症状に応じた保育を行うため、敦賀市病児・病

後児施設「はびけあ」の施設運営費の一部を負担しました。

○負 担 額:基準額×負担割合

基準額 16,645千円

・負担割合 均等割(30%)+対象者割(70%) 美浜町0.68%、敦賀市99.32% ・利用者数 293人(敦賀市291人、美浜町2人)

≪主な経費≫

敦賀市病児・病後児保育施設運営費 258 万円

負担金

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 258 万円

わくわくキッズプログラム 事業

130 万円

【児童福祉費】 扫当課: 健康福祉課

地域の特性・実情を活かした多様な経験・活動の機会を提供することにより、子どもの可能性を広げていけるような特 色ある保育を実施しました。

○実施プログラム数 8プログラム

英語で遊ぼう!

採れたて野菜でクッキング

- ・地域で野菜づくり みんなで満ぷく
- ・絵本の読み聞かせ ・地域に出向く 等

≪主な経費≫

外国人講師派遣業務委託料 120 万円 庁用車運転業務委託料 6万円 消耗品費 4 万円

≪主な財源≫

130 万円 一般財源(町税等)

1億1,764 万円 児童手当支給事業

【児童福祉費】 扫当課: 健康福祉課

家庭等における生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、O歳から中学校修了前の児童を養育している者に対して手当を支給しました。

〇手当月額 O歳~3歳未満 15,000円 O歳~3歳未満 15,000円 3歳~小学校修了前 10,000円

(第3子以降は15,000円) 中学校修了前 10,000円 ※所得制限を超える特例給付者は

○歳~中学校修了前まで一律5,000円

○受給者 519人

〇支給児童 898人 ※R4年2月支給時点

≪主な経費≫

児童手当 1億1,676 万円 システム改修業務委託料 82 万円 印刷製本費 5 万円 消耗品費 1 万円

≪羊な財源≫

国庫支出金 (児童手当交付金) 8,172 万円 県支出金(児童手当交付金) 1,752 万円 国庫支出金(子ども・子育て支援 82 万円 事業費補助金) 一般財源(町税等) 1,758 万円

児童虐待防止対策事業

267 万円

扫当課: 子ども・子育てサポートセンター

【児童福祉費】

児童虐侍に関する相談員の配置や意識啓発を行うととも に、福祉・教育・保健・医療・警察等で構成する要保護児童 対策地域協議会の組織を強化し、児童虐待の予防、早期発見 及び早期解決を図りました。

○美浜町要保護児童対策地域協議会

(代表者会議、個別ケース会議等 27回)

○虐待防止啓発研修会の実施(2回 参加者52名)

〇広報啓発活動

(広報みはまや月刊誌への掲載、啓発物の配布等)

≪主な経費≫

210 万円 パートタイム会計年度任用職員報酬 パートタイム会計年度任用職員期末手当 34 万円 消耗品費 9 万円 費用弁償 4 万円 パートタイム会計年度任用職員時間外勤務手当相当分 3 万円 児童虐待防止研修会講師謝礼 3 万円 児童相談用携帯電話料 2万円

≪主な財源≫

国庫支出金(児童虐待·DV対策等 132 万円

総合支援事業補助金)

一般財源(町税等) 135 万円

母子家庭等医療費助成事業

539 万円

【児童福祉費】

母子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、 母子家庭等の適正な医療の確保と福祉の増進を図りました。

○対象者 ・母(父)子家庭 20歳未満の児童とその児童を

• 寡婦

担当課: 健康福祉課

いた者

※寡婦は令和3年10月診療分で助成終了

母子 44世帯/112人 ○対象者数

父子 4世帯/8人(令和4年3月末現在)

≪主な経費≫

母子家庭等医療費 512 万円 母子家庭等医療文書交付手数料 25 万円 印刷製本費 2万円

≪主な財源≫

県支出金(母子家庭等医療費助成 219 万円

事業補助金)

一般財源(町税等) 320 万円

子ども・子育てサポート センター運営事業

781 万円

【児童福祉費】 担当課: 子ども・子育てサポートセンター

育児中の親子に対して交流の場を提供するとともに、育児相談・指導等を実施することで、子育ての孤立感や育児への不安感、負担感の軽減を図り、地域や家庭における子育ての 支援を行いました。

〇令和3年度 年間利用者数 児 葷 延 3,554人 保護者 延 3,071人 合 計 延 6,625人

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用職員報酬	506 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	68 万円
施設環境整備業務委託料	49 万円
自動車借上料	27 万円
電話料	21 万円
消耗品費	20 万円
土曜開放業務委託料	19 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	250 万円
県支出金(保育カウンセラー配置事業補助金)	5 万円
県支出金(ふくいのグランパグランマ養成	2 万円
支援事業補助金)	
一般財源(町税等)	524 万円

187 万円 緊急通報体制等整備事業

【老人福祉費】 扫当課: 健康福祉課

ひとり暮らし高齢者等が安心して暮らせる体制を整備する ために、一人暮らし高齢者世帯等に対して緊急自動通報装置 を貸与し、毎月コールセンターから電話による声かけや、緊 急時の対応を迅速に行いました。

○委託事業者 株式会社アイビックス敦賀支店

〇月額利用料 2,300円/台 (センサー付き:3,000円/台) ○月額利用料

56台(センサー付き 0台) ○登録台数

※令和4年3月末現在

≪主な経費≫

緊急自動電話通報装置運営管理 187 万円 業務委託料

≪羊な財源≫

一般財源(町税等) 187 万円 保育園維持管理事業

1億3,196 万円

担当課: 健康福祉課

保育園において、保護者の仕事や病気等により保育を必要とする子どもの保育を行い、園児の健全な心身の発達を図るとともに、家庭や地域との連携を図りながら、園児とその保 護者に対する子育ての支援を行いました。

〇町内3園

【児童福祉費】

みずうみ保育園せせらぎ保育園

・あおなみ保育園

一般財源等

≪主な経費≫	
パートタイム会計年度任用職員報酬	5,830 万円
賄材料費	2,278 万円
パートタイム会計年度仟用職員期末手当	835 万円
光熱水費	828 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	781 万円
消耗品費	499 万円
保育備品等購入費	337 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	3,868 万円
負担金(常設保育園保護者負担金、保育園給食負担金)	2,769 万円
繰入金(公共施設維持運営基金)	1,620 万円
諸収入(保育園給食費負担金、保育園利用料)	437 万円
負担金(保育事務負担金)	37 万円
国庫支出金(子どものための教育・保育給付費負担金)	20 万円

家族介護用品支給事業

550 万円

4,445 万円

【老人福祉費】 扫当課: 健康福祉課

介護が必要な方を在宅で介護する家族の経済的負担を軽減 させるため、介護用品を支給しました。

○対象者 常時おむつが必要な65歳以上の高齢者を介護

する家族介護者

○実施内容 必要な枚数を毎月初旬に各戸へ配布

月額上限:課税世帯 (3,000円/月) :非課税世帯(5,000円/月)

○支給用品 テープ式紙おむつ、はくパンツ、 尿とりパッド等

○支給延べ人数 1,831人(実人数153人)

≪主な経費≫

家族介護用品支給費 474 万円 介護用品配送業務委託料 76 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等)

550 万円

老人クラブ活動等社会活動 促進事業

361 万円

349 万円

102 万円

【老人福祉費】 担当課: 健康福祉課

高齢者ができる限り自立し、生きがいを持ち安心して暮らせる社会づくりを推進することを目的として、美浜町老人ク ラブの活動に対し活動費の一部を助成しました

○国庫クラブ20クラブ、その他クラブ5クラブ ○活動促進事業: 老人クラブ大会 女性部のつどい

リーダー研修会

リーター町 (ラス) (リーター町 (ラス) (リーター町 (ラス) (リーター町 (ラス) (リーター (リーター) (リー

介護予防教室

≪主な経費≫

老人クラブ活動等社会活動促進事業

補助金

高齢者地域福祉推進事業補助金返還金 12 万円

≪主な財源≫

県支出金(老人クラブ活動等社会活動

促進事業補助金)

一般財源(町税等) 259 万円 老人保護措置事業

690 万円

担当課: 健康福祉課

【老人福祉費】

在宅での生活または介護ができない老人等を、その状況に

〇令和3年度 入所者3人 ・もみじの里(小浜市)2人

応じて養護老人ホームに措置しました。

萩の苑(敦賀市)1人

≪主な経費≫

老人保護措置負担金 689 万円

入所判定委員謝礼 1 万円

≪主な財源≫

負担金 (老人保護措置受益者負担金) 63 万円 一般財源(町税等) 627 万円

719 万円 敬老会助成事業

【老人福祉費】 扫当課: 健康福祉課

各区(自治会)等が実施する敬老会の経費の一部を助成し ました。

〇美浜町に住民登録があり、居住している学年対応の 年齢75歳以上(昭和22年4月1日生)の方に対し、 一人当たり4,000円を助成。

〇実績 1,854人

≪主な経費≫

≪主な財源≫

敬老会補助金 719 万円

財産収入(高齢者保健福祉基金利子) 20 万円 一般財源(町税等) 699 万円

丹生介護予防センター管理 事業

106 万円

【老人福祉費】 扫当課: 健康福祉課

丹生介護予防センターの維持管理を行いました。

≪主な経費≫

70 万円 光熱水費 自家用電気工作物保安管理業務委託料 29 万円 4 万円 下水道使用料 電話料 3万円

≪主な財源≫

92 万円 諸収入(介護予防センター管理費負担金) 一般財源(町税等) 14 万円

介護予防拠点施設整備事業

407 万円

【老人福祉費】 扫当課: 健康福祉課

高齢者の介護予防活動の拠点として、月2回以上継続的に 健康教室等を実施している施設の改修整備を補助しました。

〇対象施設: 小倉集会所

○整備内容:男女別トイレへの改修、便器の洋式化等

≪主な経費≫

407 万円 介護予防拠点整備補助金

≪主な財源≫

県支出金(地域密着型サービス等 407 万円

整備助成事業補助金)

388 万円 長寿健康審査事業

【老人福祉費】 担当課: 健康福祉課

後期高齢者医療保険の被保険者に生活習慣病予防健診を実施し、受診結果により指導が必要な者に対して個別に保健指 導を行い、生活習慣病の予防及び改善に努めました。

○集団健診:339人 ○個別健診:20人

≪主な経費≫

370 万円 長寿健康診査事業委託料 郵便料 15 万円 3 万円 印刷製本費

≪主な財源≫

諸収入(後期高齢者医療広域連合 354 万円 補助金)

一般財源(町税等) 34 万円

デイサービスセンター改修 事業

988 万円

【老人福祉費】

扫当課: 健康福祉課

平成13年4月の建設から20年以上が経過し、浴槽設備等の老朽化が激しいため、適切かつ効率的な改修工事を実施 し、施設の長寿命化を図りました。

〇改修内容 • 特殊浴槽取替工事

• 残留塩素計修繕工事

• 男子更衣室天井修繕工事

≪主な経費≫

909 万円 特殊浴槽取替工事費 残留塩素計修繕工事費 42 万円 37 万円 修繕料

≪主な財源≫

繰入金 (公共施設維持補修基金) 909 万円 一般財源(町税等) 79 万円

後期高齢者医療広域連合 負担金

1億4,814 万円

担当課: 住民環境課 【老人福祉費】

後期高齢者医療事業を広域かつ効率的に行うため、福井県 後期高齢者医療広域連合に事務を委託し、事務費負担金と医 療費の法定負担である療養給付費負担金を納付しました。

[事務費負担金]構成比:均等割(10%)人口割(40%) 後期高齢者人口割(50%)

[療養給付費負担金]

1割自己負担者の療養給付費見込額×1/12

[人間ドック費用助成] R3年度実績 13件

≪主な経費≫

療養給付費負担金 1億 734 万円 3,264 万円 後期高齢者医療事業特別会計繰出 785 万円 事務費負扣余 人間ドック費用補助 31 万円

≪主な財源≫

県支出金 (保険基盤安定拠出金) 2,304 万円 諸収入(後期高齢者医療制度特別 24 万円 対策補助金)

一般財源(町税等) 1億2,486 万円

3 衛 生 費

1 選定事業数 12 事業

2 事業費合計 7億 181 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	13億7, 185 万円
前年度	13億3,519 万円
比 較	3,666 万円

妊婦健康診査事業

【保健衛生費】 担当課: 子ども・子育てサポートセンター

妊娠中に適時の健康診断を実施することで、合併症を予防するとともに、安心して出産できる環境を整備しました。

〇対象者 76人

〇母子手帳交付時に下記の受診券を交付 ・定期健診 14回

た 対 度 が 14回 ・ 初 回 血 液 検査 1 回 ・ ス 向 で 1 回 で 1 回

子宮頸がん検査 1回性器クラミジア 1回

•成人T細胞白血病抗体検查 1回

〇奸婦健診受診延数 875件

≪主な経費≫

妊婦健康診査業務委託料 692 万円 妊婦健康診査費 13 万円

≪羊な財源≫

705 万円 一般財源(町税等)

母子保健事業

545

【保健衛生費】

担当課: 子ども・子育てサポートセンター

妊婦・乳幼児に関する相談及び教室、乳幼児集団健診、母子保健推進員による家庭訪問や母子保健活動の支援、特定不 妊治療の助成・相談を実施しました。

○6~8か月児・1歳児教室・2歳児教室 108人 37人 122人 〇離乳食講習会 ○1歳6か月児・3歳児健診 〇母子保健推進員家庭訪問 939人 〇不妊治療費助成 11人

≪主な経費≫

252 万円 不奸治療費 幼児集団健診関連備品購入費 101 万円 健康管理システム改修業務委託料 35 万円 35 万円 母子保健推進員謝礼 小児科医師謝礼 26 万円 26 万円 歯科医師謝礼 講師謝礼 18 万円

≪主な財源≫

県支出金(保育カウンセラー配置事業委託金) 6 万円 国庫支出金(子ども・子育て支援交付金) 1 万円 県支出金(子育て支援交付金) 一般財源(町税等) 1万円 537 万円

在宅当番医制事業

205 万円

【保健衛生費】

扫当課: 健康福祉課

休日の診察を三方郡医師会(美浜町と旧三方町の医師)に 委託し、医療体制を確保しました。

○委託医療機関:9医療機関 ○実施日数:72日/年 ○受診者数:350人

○負担割合 : 1/2 (美浜町•若狭町)

≪主な経費≫

在宅当番医制事業委託料

205 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等)

205 万円

259 万円 健康增進事業

【保健衛生費】 扫当課: 健康福祉課

健康づくりを推進するために、健康教育や健康相談、肝炎 ウイルス検査等を実施しました

○健康教育参加者 ○健康相談参加者 〇肝炎ウイルス検査 119人

≪主な経費≫

健康管理システム改修業務委託料 217 万円 肝炎ウイルス検査委託料 25 万円 8万円 消耗品費 健診データ分析システム保守料 7 万円 講師謝礼. 1 万円 一般健康診査業務委託料 1 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(疾病予防対策事業費等補助金) 91 万円 県支出金(健康増進事業補助金) 20 万円 一般財源(町税等) 148 万円

楽膳の里 運動推進事業

517 万円

【保健衛生費】 扫当課: 健康福祉課

げんげん歩楽寿の「運動部門」強化を目的として事業を実

タニタータータを活用した 効率的、効果的な健康づくりを進めるとともに、セミナーや 運動指導を行い、運動習慣の確立を目指しました。

○運動プログラム登録者 140人 〇セミナー等 実施数 〇セミナー等 延参加者 30 58人

≪主な経費≫

448 万円 健康プログラム実施業務委託料 40 万円 消耗品費 データ通信料 20 万円 体組成計修繕料 8万円 新聞折込手数料 1万円

≪羊な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 380 万円 諸収入(健康プログラム参加費) 13 万円 一般財源(町税等) 124 万円 乳児健康診査事業

137

【保健衛生費】

扫当課: 子ども・子育てサポートセンター

生後1か月、4か月及び9〜10か月の乳児健康診査や、 新生児聴覚検査を医療機関で実施し、出生後の疾病の早期発 見・早期治療につなげました。

○1か月児健診 66人 62人 50人 〇4か月児健診 ○9~10か月児健診 ○新生児スクリーニング検査 68人 ○精密検査

≪主な経費≫

乳児健康診査業務委託料 133 万円 乳児健康診査費 4 万円

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 80 万円 一般財源(町税等) 57 万円

公立小浜病院組合負担金

1億5,465 万円

【保健衛生費】 扫当課: 健康福祉課

レイクヒルズ美方病院の運営費の一部を負担することによ り、美浜町と若狭町(旧三方町)の地域住民の医療体制を確 保しました。

また、若狭高等看護学院の運営費の一部を負担することに より、看護師の育成を支援しました。

〇レイクヒルズ美方病院の利用状況(R2比較) 美浜町 外来延 5,212人 (Δ1,83人) 入院延 7,309人 (Δ1,202人)

若狭町 外来延 6,101人 (Δ598人) 入院延 9,491人 (Δ1,806人)

≪主な経費≫

レイクヒルズ美方病院負担金 1億4,209 万円 公立小浜病院組合負担金 1,256 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 1億5,465 万円

2,701 万円 感染予防事業

【保健衛生費】 扫当課: 健康福祉課

子ども・子育てサポートセンター

予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種を実施 し、重篤な感染症の罹患及び流行を予防しました。

〇定期予防接種 3,783人(延べ) ○定期予防接種

定期予防接種 2,243人(延べ) (高齢者インフルエンザ・肺炎球菌・風疹)

〇任意予防接種

注意予防接種 309人(延べ) (幼児・児童インフルエンザ及びおたふくかぜ)

○予防接種被害者年金

≪主な経費≫

予防接種業務委託料	1,969 7	5円
予防接種被害者年金	506 J	5円
予防接種費	122 7	5円
疾病予防対策事業費等補助金返還金	38 7	5円
郵便料	27 J	5円
健康管理システム改修業務委託料	18 7	5円
消耗品費	12 7	5円
≪主な財源≫		
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	1,250 7	5円
県支出金(予防接種事故対策費負担金)	379 7	5円
国庫支出金(疾病予防対策事業費等補助金)	41 7	5円
一般財源(町税等)	1,031 7	5円

廃棄物処理広域化事業

6,654 万円

【清掃費】 扫当課: 住民環境課

美浜町と敦賀市がごみ処理施設の建設・維持管理に係る経費 等の低減、住民サービス向上を図ることを目的に、既存及び新設する施設の共同利用に向け進めている広域化事業に係る費用 を、負担割合に基づき負担しました。

○主な経費

①新清掃センター

生活環境影響評価調査、基本計画・発注支援業務委託料 ②新最終処分場

土木・建設工事、施工監理費

〇負担割合

【計画支援事業費】敦賀市80%、美浜町20% 【用地取得費・建設工事費等】均等割3割、排出量割7割 令和3年度 敦賀市75.94%、美浜町24.06%

≪主な経費≫

廃棄物処理広域化事業負担金 6.654 万円

≪主な財源≫

地方債 5,431 万円 一般財源(町税等) 1,223 万円 健康診査事業

8,316 万円

C400 EM

【保健衛生費】 担当課: 健康福祉課

がんや生活習慣病等の早期発見・治療、重症化予防を図る ことを目的とした「健康診査推進強化事業」を実施するとと もに、今後必要となる事業費を基金に積み立てました。

○フレッシュ健診(40歳未満)102人 ○がん検診

胃がん(バリウム688人、内視鏡173人) ・肺がん 1,267人・大腸がん 1,495人・子宮がん 580人・乳がん 548人

・子宮がん 580人・前立腺がん 72人

OPET検診 8人

〇動脈硬化予防健診 100人

≪主な経費≫ 光光がはまるませる

健康診查推進強化基金積立金	6,192 万円
癌検診委託料	1,775 万円
一般健診業務委託料	225 万円
郵便料	64 万円
PET一CT検査等補助	28 万円
歯科医師謝礼	16 万円
印刷製本費	12 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(原子力発電施設等立地	6,191 万円

地域基盤整備支援事業交付金) 繰入金(健康診査推進強化基金) 1,500 万円 諸収入(各種検診一部負担金) 146 万円 県支出金 (健康増進事業補助金) 2 万円

財産収入(健康診査推進強化基金利子) 2 万円 一般財源(町税等) 475 万円

美浜・三方環境衛生組合 負担金

3億3,287 万円

扫当課: 住民環境課 【清掃費】

美浜町と若狭町(三方地域)から排出される一般廃棄物と し尿等の処理を効率的に行うために、美浜・三方環境衛生組 合を組織し、その維持・運営にかかる費用を両町で負担しま した。

廃棄物処理施設費負担割合:

令和3年度 · 令和2年度 美浜町:54.0% · 52.2% · 54.1% 若狭町:46.0% · 47.8% · 45.9%

≪主な経費≫

美浜•三方環境衛生組合負担金 3億3,287 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 3億3,287 万円

海岸漂着物撤去処分事業

1,390 万円

【清掃費】 担当課: 住民環境課

海岸線に漂着したごみの回収、運搬及び処分を行いまし た。

海岸漂着物回収量

≪主な経費≫

1,390 万円 海岸漂着物撤去処分業務委託料

≪主な財源≫

県支出金(海岸漂着物地域対策推進 事業委託金) 1,337 万円

一般財源(町税等) 53 万円

4 労働費

1 選定事業数 1事業

2 事業費合計 784 万円

3 決算状況 (比較増減額)

本年度	3,544 万円
前年度	3,557 万円
比 較	△ 13 万円

シルバー人材センター 運営費補助金

784 万円

【労働諸費】

担当課: 産業振興課

町内の高年齢者の就業機会の確保や就業需要の拡大を図る ことを目的に事業を実施している美浜町シルバー人材セン ターに対し、補助を行いました。

○主な支援内容

- 事務局の運営費
- 会員の就業機会の確保
- ・会員のスキルアップや安全確保のための技能講習会

≪主な経費≫

シルバー人材センター運営費補助金 784 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 784 万円

5 農林水産業費

1 選定事業数 37 事業

2 事業費合計 9億 315 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	9億8, 280 万円
前年度	7億7,385 万円
比 較	2億 895 万円

美浜・三方環境衛生組合 堆肥化施設費分担金

5,197 万円

【農業費】 扫当課: 産業振興課

堆肥化施設の運営に係る費用の一部を負担することによ り、適正な処理を実施しました。

(負担割合)

美浜町 : 55.7% 若狭町(旧三方町): 44.3%

≪主な経費≫

美浜•三方環境衛生組合費分担金 5.197 万円 (堆肥化施設分)

≪主な財源≫

諸収入(堆肥取扱負担金) 84 万円 一般財源(町税等) 5,113 万円 機構集積支援事業

178 万円

【農業費】

扫当課: 産業振興課

農地中間管理機構による担い手農家への農地集積・集約化を推進し、農業の生産性を高めるとともに、競争力を強化するために必要となる事業経費について支援を行いました。

- ・農地法に基づく事務の適正実施のための支援 (農地利用状況調査)
- ・農地の有効利用を図るための支援 (農業委員等の資質向上のための活動)

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用職員報酬 152 万円 パートタイム会計年度任用職員期末手当 16 万円 7 万円 消耗品費

≪主な財源≫

県支出金(農業委員会費補助金) 94 万円 一般財源(町税等) 84 万円

有害鳥獣対策事業

1,708 万円

25 万円

【農業書】

扫当課: 産業振興課

有害鳥獣捕獲報奨金等を活用して積極的な駆除を実施する ことにより、有害鳥獣による被害の減少及び防止に努めました。

また、嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設の使用に係る経費を 負担しました。

有害鳥獣捕獲総数:916頭

(内訳)

シカ: 465頭、イノシシ: 98頭、サル: 137頭 カラス: 194羽、ハクビシン: 15頭、アライグマ: 5頭 アオサギ: 1羽、カワウ: 1羽

≪主な経費≫

有害鳥獣捕獲報奨金 1,076 万円 嶺南地域有害獣焼却処理施設使用負担金 528 万円 29 万円 獣害対策ドローン購入費 修繕料 19 万円 公用車車検手数料 16 万円 9 万円 燃料書 鳥獣被害対策実施隊員報酬 8 万円 ≪主な財源≫ 県補助金(鳥獣害のない里づくり 671 万円 推進事業補助金)

諸収入(嶺南地域有害鳥獣焼却

処理施設施設使用料負担金) 一般財源(町税等) 1,012 万円 中山間直接支払事業

2,127 万円

【農業費】

扫当課: 産業振興課

中山間地域等の農業生産条件が不利な地域(急傾斜)と平 地とのコスト差を支援することにより、中山間地域等におけ る担い手育成等農業生産の維持及び耕作放棄地の発生防止等 農地保全を図りました。

• 対象組織:集落協定6、個別協定2

協定面積: 95. 7ha補助率: 国1/2、県1/4、町1/4

≪主な経費≫

中山間直接支払制度交付金 2,123 万円

≪主な財源≫

県支出金(中山間地域等直接支払 1.592 万円

交付金)

県支出金(中山間地域等直接支払 5万円

推進交付金)

一般財源(町税等) 530 万円

209 万円 【農業費】 担当課: 産業振興課

水田農業構造改革を実施するため、経営所得安定対策の推 進を図りました。

• 事業実施主体:美浜町農業再生協議会

水田農業構造改革対策事業

主な事業内容:水田活用の直接支払交付金事業

畑作物の直接支払交付金事業

農地中間管理事業

≪主な経費≫

水田農業構造改革対策事業補助金 209 万円

≪羊な財源≫

県支出金(水田農業構造改革対策 132 万円 推進事業補助金)

一般財源(町税等) 77 万円 多面的機能支払交付金事業

5,418 万円

【農業費】 扫当課: 産業振興課

地域共同による農用地、水路、農道等の保全管理活動や質 的向上を図る活動等に対する支援及び老朽化の進む施設の長 寿命化のための補修・更新等の活動に対する支援を行いまし

• 活動組織:美浜町広域協定運営委員会

対象面積:659.0ha補助率:国1/2、県1/4、町1/4

≪主な経費≫

5,358 万円 47 万円 多面的機能支払交付金事業補助金 多面的機能支払交付金事業委託料 多面的機能支払交付金返還金 8万円

≪主な財源≫

4,018 万円 県支出金 (多面的機能支払交付金) 県支出金(多面的機能支払推進 52 万円 交付金)

諸収入(多面的機能支払交付金返還金) 8 万円 一般財源(町税等) 1,340 万円

環境保全型農業支援事業

433 万円

【農業書】 扫当課: 産業振興課

環境問題に対する国民の関心が高まる中、農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を 図っていく必要があることから、環境保全型農業に取り組む 農業者に対する支援を行いました。

• 事業実施主体:美浜町環境保全型農業推進協議会 (構成員:法人4名、個人9名)・主な事業内容: 畦畔除草・秋耕、冬期湛水

•補助率 国1/2、県1/4、町1/4

≪主な経費≫

環境保全型農業支援事業費補助金 428 万円 消耗品費 5 万円

≪主な財源≫

県支出金(環境保全型農業支援事業 326 万円

補助金)

一般財源(町税等) 107 万円 農業基本計画推進事業

579 万円

【農業費】

扫当課: 産業振興課

美浜町農業基本計画を積極的に推進するため、美浜町農業 サポートセンターを運営し農業者への支援を行いました。 また、農業基本計画を実現するため、農業アクションプラ ンの検証等を行いました。

○美浜町農業サポートセンターの主な活動内容

- ・農業者の相談窓口
- ・農産物の栽培にかかる指導や助言
- ・ 地産地消の推進
- ・野菜栽培教室の開催
- 農業サポートセンターだよりの発行
- 市民農園の管理運営

≪主な経費≫

453 万円 パートタイム会計年度任用職員報酬 パートタイム会計年度任用職員期末手当 61 万円 27 万円 自動車借上料 パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分 12 万円 消耗品費 9 万円 7万円 燃料費 複写機借上料 5 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 579 万円

512 万円

【農業費】 扫当課: 産業振興課

美浜町農業基本計画のアクションプランである「いきいき 農業サポートプラン」に基づき、水稲耕作支援、水稲・園芸 の機械整備支援及び市民農園の管理運営などを実施すること により、農業振興を図りました。

〇主な事業内容

推進事業

• 農業機械、施設整備事業補助

いきいき農業サポートプラン

- 不採算農地耕作等支援事業補助
- 果樹生産支援事業補助
- 市民農園管理運営

/十六纪典》

≪土は経貨∥	
水稲耕作支援事業補助金	360 万円
営農モデル支援補助金	77 万円
消耗品費	45 万円
園芸振興事業補助金	21 万円
圃場管理委託料	5 万円

≪主な財源≫

使用料(市民農園使用料) 14 万円 諸収入(参加負担金) 7 万円 491 万円 一般財源(町税等)

大規模園芸ハウス整備事業

300 万円

【農業費】

扫当課: 産業振興課

園芸連棟ハウスにおける経営開始後の雇用費の支援をする ことにより、初期段階での生産体制の強化及び経営安定化を 図りました。

≪主な経費≫

園芸導入事業補助金 300万円

≪主な財源≫

県支出金(自然光利用型連棟ハウス 100 万円

整備事業補助金)

一般財源(町税等) 200 万円

新規就農支援事業

949 万円

【農業費】 扫当課: 産業振興課

経営の不安定な就農初期段階の新規就農者に対し、所得保 障の支援を行いました。

また、美浜町農業人材育成拠点施設で研修する研修生及び 新たに農業を始めた者と雇用契約を結んだ農業法人に対して 支援を行いました。

○農業次世代人材投資事業(就農者支援)

補助対象者: 4名 〇青年就農給付金(準備型)

補助対象者: 1名

○農の雇用事業

補助対象者: 1 社

≪主な経費≫

青年就農給付金事業補助金 930 万円 農の雇用事業補助金 19 万円

≪主な財源≫

県支出金(青年就農給付金事業 600 万円

補助金)

一般財源(町税等) 349 万円 中山間集落農業支援事業

686 万円

【農業費】

扫当課: 産業振興課

中山間集落の農業者の機械等導入を支援することで ・ 山流水石ツ底木日ツ底(株寺)学人と又振りることで、作りの効率化や規模の拡大を図り経営安定化の促進を図りました

事業実施内容:トラクター(2台)補助率:県1/3、町1/4

≪主な経費≫

中山間集落農業支援事業補助金

686 万円

387 万円

≪主な財源≫

県支出金(中山間集落農業支援事業

補助金)

一般財源(町税等) 299 万円 中山間営農継続支援事業

106 万円

【農業費】 扫当課: 産業振興課

小区画・分散により集団化出来ていない農地において、作 業を受託する耕作者を支援することで耕作放棄地の発生を抑 制するとともに、地域の農業生産の維持と活性化を図りまし

• 対象者 : 23名 • 実施面積: 34.7 h a

≪主な経費≫

中山間営農継続支援事業補助金 106 万円

≪主な財源≫

県支出金(中山間営農継続支援事業

106 万円

補助金)

農業人材育成拠点整備事業

4億1,315 万円

【農業費】 扫当課: 産業振興課

新規就農者の確保・育成をはじめ、交流人口の拡大に資す る施設等を整備しました。

○観光農園の整備:鉄骨造510㎡

〇生産施設2棟(1,544㎡)、ユニットトイレ(20㎡)

○拠点施設に係る備品購入

○事業用地取得 ○教育カリキュラム作成

≪主な経費≫

農業人材育成拠点整備工事費 3億8,376 万円 教育カリキュラム作成業務委託料 1,000 万円 682 万円 備品購入費 農業人材育成拠点整備業務委託料 810 万円 事業用地購入費 377 万円

≪主な財源≫

1億8,420 万円 地方債 国庫支出金(都市構造再編集中支援事業補助金) 1億3,762 万円 県支出金(農山漁村交流人口拡大 2,250 万円 施設整備事業補助金) 県支出金(地域で育てる園芸人材 650 万円 サポート事業補助金) 一般財源(町税等) 6,233 万円

小さな農業チャレンジ応援 事業

200 万円

【農業費】 扫当課: 産業振興課

新たな園芸品目の導入や女性農業者の感性豊かなアイデア の実現、農機具の改良等による農業者の所得確保、地域の活 性化につなげるための取り組みを支援しました。

事業実施内容:パイプハウス1棟

≪主な経費≫

小さな農業チャレンジ応援事業費 200 万円

補助金

≪主な財源≫

県支出金(小さな農業チャレンジ応援 100 万円

事業補助金)

一般財源(町税等) 100 万円

1,003 万円 園芸育成支援事業

【農業費】 扫当課: 産業振興課

新規就農者等を確保・育成するため、就農定着用リースハ ウスに係る基盤を整備しました。

就農定着用ハウス基盤盛土 A=4,050㎡

≪主な経費≫

研修施設用地造成工事費 1.000 万円

≪主な財源≫

県支出金(県単小規模土地改良事業 500 万円

補助金)

一般財源等(町税等) 503 万円

地域水利施設活用事業 252 万円 (県営造成施設)

【農地費】 扫当課: 産業振興課

県営造成の土地改良区施設の維持管理に係る経費の一部支 援を行い、施設の適正な維持管理を図りました。

事業実施主体:美浜中部土地改良区

美浜新庄土地改良区 美浜山上土地改良区

主な補助対象経費:施設管理費、整備補修費、電力料

補助率:対象事業費の37.5%以内 (令和3年度は約29%)

県1/2、町1/2

≪主な経費≫

地域水利施設活用事業費 252 万円 (県営造成施設) 補助金

≪羊な財源≫

県支出金(地域水利施設活用事業 126 万円

補助金)

一般財源(町税等) 126 万円 ゆうあいひろば管理事業

825 万円

【農業費】 扫当課: 教育委員会事務局

ゆうあいひろば(松原)を、安全かつ快適に利用いただく ため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

〇令和3年度利用者数 3,413人 (グラウンドゴルフ、少年野球、テニス 外)

≪主な経費≫

十批借上料 295 万円 光熱水費 212 万円 120 万円 公園整備工事費 施設管理委託料 78 万円 施設改修工事費 50 万円 電気設備保守点検業務委託料 20 万円 草刈手数料 13 万円

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 130 万円 使用料(ゆうあいひろば使用料等) 18 万円 諸収入(自動販売機電気料金・ 2 万円 設置料金)

一般財源(町税等) 675 万円

県単小規模土地改良事業

1,180 万円

【農地費】 担当課: 土木建築課

産業振興課

取水機能の低下や老朽化している農業用用排水路において、改

修等を行い機能回復を図りました。 また、嵯峨隧道の巻き上げ機取替工事にかかる費用の一部を負 担し、嵯峨隧道における水門の維持管理を行いました。

〇和田地区農業用排水路改修工事 V=1,340㎡、L=60.5m 〇郷市地区農業用排水路改修工事 HF500 L=38.6m

〇竹波地区農業用排水路改修工事 HF600 L=92.0m 〇小谷見地区農業用水施設整備工事

※補助率: (県) 50%

VPφ250 L=34.6m

〇嵯峨隧道巻き上げ機取替工事 1.0基 400万円 • 負 担 金: 400万円×1/4=100万円

• 負担割合:県1/2、美浜町1/4、若狭町1/4

≪主な経費≫

県単小規模土地改良事業工事費 1,080 万円 県単小規模土地改良事業負担金 100 万円

≪主な財源≫

県支出金(県単小規模土地改良事業 540 万円

補助金)

一般財源(町税等) 640 万円 町単小規模土地改良事業

951 万円

【農地費】 扫当課: 土木建築課

農道や農業用用排水路等が適正な機能を有するよう、土砂 撤去等の必要な対策を実施しました。

〇丹生地区沈砂池設置工事 外5件

〇農道清掃手数料

≪主な経費≫

町単小規模土地改良工事費 834 万円 農道清掃手数料 117 万円

≪主な財源≫

21 万円 分担金 一般財源(町税等) 930 万円

菅浜地区農業用施設改修事業

1,717 万円

【農地費】 担当課: 土木建築課

菅浜地区における老朽化した農業用水管路の改修工事を実 施しました。

事業期間:R1~R3

R1 実施設計業務 B2 管路改修工事 1. 0式 管路改修工事 L=410.0m 管路改修工事 L=386.0m

≪主な経費≫

菅浜地区農業用施設改修工事費 1,715 万円 菅浜地区農業用施設改修事業基金 2 万円 積立金

≪羊な財源≫

繰入金(丹生地区農業用施設及び 1,709 万円 菅浜地区農業用施設改修事業基金) 財産収入(丹生地区農業用施設及び 2万円 菅浜地区農業用施設改修事業基金利子) 一般財源(町税等) 6万円 中山間地域総合整備事業 (一般型)

1億2,023 万円

【農地費】 担当課: 土木建築課

町内における中山間地域総合整備事業の排水路等工事費の -部を負担しました。

• 中山間地域総合整備事業(一般型) 事業期間:平成28年度~令和3年度 工事費:801,533千円

事業内容:用水路工事(中寺ほか)L=6,459.0m

排水路工事(東部幹線、山上)L=1,829.1m

※補助率: (国) 55%

(県)30% (県)30% (町)15%(美浜町、若狭町、土地改良)

≪主な経費≫

県営中山間地域総合整備事業負担金 1億2.023 万円

≪主な財源≫

7,200 万円 地方倩 分担金 815 万円 一般財源(町税等) 4,008 万円

松くい虫被害特別対策事業

303 万円

【林業費】 扫当課: 産業振興課

松くい虫被害から樹木を守るため、地上からの薬剤散布や 注入を実施することにより、健全な松林の保全を図りまし

• 地上散布(散布面積) : 丹生地係他 5 h a : 坂尻地係 対象木19本 : 竹波地係 対象木12本 • 県単樹幹注入 • 町単樹幹注入

: 伐倒処分12本 : 伐倒処分17本 ・日向区内枯れ松伐倒処分 ・町内枯れ松伐倒処分

≪主な経費≫

松くい虫被害特別対策事業委託料 303 万円

≪主な財源≫

県支出金(松くい虫被害特別対策 38 万円

事業補助金) 一般財源(町税等) 265 万円 松くい虫被害総合対策事業

1,253 万円

【林業費】

扫当課: 産業振興課

松くい虫被害を防止するため、薬剤の空中散布や枯れ松の 伐採、被害調査を実施することにより健全な松林の保全を図 りました。

・空中散布:興道寺地係他 散布面積 180ha ・伐倒駆除:興道寺、宮代地係 伐倒処理 40㎡ ・被害調査:菅浜、北田、木野、宮代、興道寺、気山

(対象面積 1,519ha)

≪主な経費≫

松くい虫被害総合対策事業委託料 1.253 万円

≪主な財源≫

県支出金(松くい虫被害総合対策

事業補助金)

一般財源(町税等) 421 万円 町行造林保育事業

674 万円

【林業費】 扫当課: 産業振興課

町行造林地において、作業道の開設、間伐、鳥獣害対策 (ネット巻き)を実施し、健全な森林の造成と良質な立ち木 の育成を図りました。

事業箇所: 竹波地係事業内容: 作業道開設 L=750m

間伐 5ha 鳥獣害ネット 5ha

≪主な経費≫

町行造林保育事業費 674 万円

≪主な財源≫

県支出金 (町行造林保育事業補助金) 412 万円 県支出金(山ぎわ集落間伐促進事業 120 万円 補助金)

一般財源(町税等) 142 万円

森林整備地域活動支援交付金 事業

261 万円

832 万円

【林業費】 扫当課: 産業振興課

森林に精通している者の高齢化による境界情報の喪失が懸 念されるため、境界に関する情報を整備する活動に対して支 援を行いました。

事業箇所:新庄地係事業内容:森林境界の確認、GPSの測量

事業量 :50ha

間伐材利用搬出促進事業

300 万円

【林業書】 扫当課: 産業振興課

木材価格の低迷により小径木は搬出効率が悪く採算が合わないため、間伐材の搬出・運搬に係る経費を助成することに より、より一層の間伐材の搬出・利用を促進するとともに、 森林所有者の施業意欲を喚起し、森林の持つ多様な機能の持 続的発揮に資する取組を支援しました。

事業箇所:新庄地係事業量:1,000㎡

≪主な経費≫

森林整備地域活動支援交付金 261 万円 ≪主な経費≫

間伐材利用搬出促進事業補助金 300 万円

≪羊な財源≫

県支出金(森林整備地域活動支援 169 万円

交付金)

一般財源(町税等) 92 万円 ≪主な財源≫

一般財源(町税等) 300 万円 森林経営管理事業

743 万円

【林業費】

担当課: 産業振興課

美浜町における間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用 の促進を図るため、森林管理検討委員会で美浜町森林管理基 本計画の策定作業を進めるとともに、今後の活動の財源とし て基金積立を造成しました。

• 森林管理検討委員会: 4回開催

≪主な経費≫

森林環境譲与税基金積立金 第三者検討委員会委員謝礼 費用弁償

718 万円 15 万円 7万円

≪主な財源≫

一般財源等(町税等)

743 万円

県単林道事業

500 万円

担当課: 土木建築課 【林業費】

林道を安全に走行できるように落石防止工事を実施し、林 道の安全確保を図りました。

〇林道粟柄~河内谷線落石防止網改修工事

A=255.0m2

※補助率: (県) 50%

≪主な経費≫

林道改良工事費

500 万円

≪主な財源≫

県支出金 (県単林道改良事業補助金) 一般財源(町税等)

250 万円 250 万円

271 万円 林道維持事業 【林業費】 担当課: 土木建築課

林道が適正な機能を有し安全に走行できるように、必要な 対策を実施しました。

〇林道粟柄~河内谷線土砂除去工事 外3件 〇林道粟柄~河内谷線清掃手数料

≪主な経費≫

林道維持工事費 林道清掃手数料

256 万円 15 万円 町単小規模荒廃地治山事業

898 万円

【林業費】 担当課: 土木建築課

山間地や山と隣接する集落において、治山施設の整備を実 施することによって、山間地域の保全を図りました。

〇和田地区落石防止網整備工事 A=180㎡ 外5件

≪主な経費≫

治山工事費

898 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等)

271 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等)

898 万円

120 万円 浅海增殖事業

【水産業費】 扫当課: 産業振興課

近年、漁獲量等が減少している中で、種苗を放流し資源の維持増殖を図り、あわせてこれまでの放流事業の効果を維持・向上させるため、中間育成や資源保護対策を検討し種苗 放流事業の自立化を図りました。

・アワビ稚貝放流 4,500個 ・サザエ稚貝放流 4,300kg ・ナマコ種苗放流 10,000個 ・ヒラメ育成及び放流 10,000尾

≪主な経費≫

浅海增殖事業補助金 120 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 120 万円

魚礁機能回復事業

100 万円

【水産業費】 扫当課: 産業振興課

ウニ等の漁業資源が近年減少しているため、ウニ礁を製作 設置し、ウニ等の生育環境を整備し漁業資源の増大を図りま した。

・ウニ礁製作・投入: 1,200基・投入海域: 日向、丹生 • 投入海域

≪主な経費≫

魚礁機能回復事業補助金 100 万円

≪羊な財源≫

一般財源(町税等) 100 万円 内水面漁業振興事業

1,129 万円

【水産業費】 扫当課: 産業振興課

各内水面漁業協同組合が実施している種苗放流及び河川管 理事業に係る経費の一部を支援することにより、内水面資源 の確保・増大の取組を推進しました。

・稚アユ、ウナギ稚魚、クロダイ稚魚等の放流・柴付設置 1.0箇所・天然遡上アユ増大

・シジミ稚貝放流

≪主な経費≫

1,029 万円 内水面漁業振興事業補助金 久々子しじみブランド化推進事業 100 万円

補助金

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 1.129 万円

町単漁港整備事業

2,162 万円

【水産業費】 扫当課: 産業振興課

町管理漁港施設を整備し、漁港施設・漁村環境を適正に管理し ました。

• 丹牛環境施設改修工事 公園施設改修 1.0式

• 菅浜漁港集落環境施設区画線補修工事

駐車場区画線補修 L=470m

・ 丹生漁港施設舗装打替え工事

舗装打替え A=180㎡

• 丹生環境広場倒木 • 危険木撤去工事

・丹生環境広場トイレ改修工事 トイレ洋式化 5.0基

≪主な経費≫

町単漁港整備工事費 2,130 万円 漁港工事積算システム保守料 17 万円 15 万円 調査設計業務委託料

≪主な財源≫

県支出金(電源立地地域対策交付金) 890 万円 分担金 (町単漁港整備事業分担金) 43 万円 一般財源(町税等) 1,229 万円

漁港機能増進事業 2,400 _{万円}

【水産業費】 担当課: 産業振興課

坂尻漁港において、安全な漁業活動の支障となっている航路上の土砂浚渫を実施するとともに、物揚場、防波堤にも老朽化による構造物破損箇所があるため、施設改修を行い維持管理を図りました。

・航路浚渫 : 2,900㎡ ・物揚場舗装・コンクリート補修 : 85㎡ ・防波堤腹付けコンクリート補修 : 35m

≪主な経費≫

漁港機能増進工事費 2,400 万円

≪主な財源≫

 県支出金(漁港機能増進事業補助金)
 1,200 万円

 分担金(漁港機能増進事業分担金)
 220 万円

 一般財源(町税等)
 980 万円

海岸保全施設長寿命化対策 事業 1,333 _{万円}

【水產業費】 担当課: 産業振興課

漁港施設機能保全計画を策定し、施設の長寿命化を図りつ つ、補修更新の最適化を図りました。

管浜漁港海岸保全施設長寿命化計画策定 (陸上点検、天端高計測、長寿命化計画立案)

≪主な経費≫

海岸保全施設長寿命化調査業務 1,333 万円

委託料

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 1,333 万円

6 商工費

1 選定事業数 15 事業

2 事業費合計 8億9,042 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	9億9,796万円
前年度	3億2,490 万円
比 較	6億7,306万円

商工団体育成事業補助金

630 万円

【商工費】 担当課: 産業振興課

わかさ東商工会の実施する事業に対し、補助を行いました。

○経営改善普及事業 金融、税務、労務、情報等の基礎的課題支援、 経営計画の策定支援、経営計画作成セミナー、 コロナ関連の補助金等申請支援等

○美浜町中小企業支援

金融機関と連携した融資情報の共有・提供、

ビジネスマッチング支援、中小企業支援(専門家派遣)等 〇美浜ブランド支援 特産品・土産物の販売促進・宣伝の支援、

飲食店利用促進•売上拡大支援、地域内消費喚起等

≪主な経費≫

商工会育成事業補助金 630 万円

≪羊な財源≫

一般財源(町税等) 630 万円 企業誘致助成事業

1億 160 万円

【商工費】 扫当課: 産業振興課

産業団地の早期分譲に向け、産業団地の適正な管理を行い ました。

また、今後給付する企業立地助成金に必要な資金として、 基金の積み立てを行いました。

≪主な経費≫

1億 20 万円 企業誘致助成事業基金積立金 107 万円 維持管理業務委託料 12 万円 産業団地案内看板取付工事費 土地借上料 12 万円 水質検査手数料 8 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(原子力発電施設等立地 1 億円 地域基盤整備支援事業交付金) 財産収入(企業誘致助成事業基金利子) 20 万円 一般財源(町税等) 140 万円

源泉給湯施設管理事業

115 万円

【商工費】 担当課: 観光戦略課

源泉給湯施設(大藪)の維持管理を適正に行い、福祉施設 (はあとびあ)をはじめ町内の宿泊施設等において美浜温泉 として活用しました。

• 受湯槽清掃作業

• 揚湯設備運転点検

• 源泉泉質分析

≪主な経費≫

源泉給湯施設管理業務委託料 72 万円 光熱水費 36 万円 3 万円 雷話料 消耗品費 3 万円 修繕料 1 万円

≪主な財源≫

47 万円 使用料(源泉給湯施設温泉使用料) 諸収入(温泉給水車使用料) 4 万円 64 万円 一般財源(町税等)

はあとふる体験推進事業

442 万円

【商工費】 扫当課: 観光戦略課

様々な体験メニューを通して美浜の魅力を体感し、地域の インストラクターと交流を深める「若狭美浜はあといる体 験」を実施し、地域資源を活かした体験型観光の推進を図り ました。

• 体験受入実績

令和元年度 2,351人 令和2年度 1,963人 令和3年度 4,118人

≪主な経費≫

427 万円 はあとふる体験育成支援事業補助金 はあとふる体験活動支援補助金 15 万円

≪主な財源≫

200 万円 諸収入(嶺南地域活性化推進事業 補助金)

一般財源(町税等) 242 万円

若狭美浜観光PR事業

648 万円 【観光費】 扫当課: 観光戦略課

美浜町の魅力や情報を全国に発信するため、観光ホームページの管理運営、雑誌広告やメディアを活用した広告、誘客プロモーションなど県内外を視野に入れたPR事業を戦略 的かつ効果的に実施しました。

・観光ホームページ管理運営

• 雑誌広告

誘客プロモーション

≪主な経費≫

誘客プロモーション企画業務委託料 415 万円 広告料 115 万円 100 万円 観光ホームページ管理運営業務委託料 消耗品費 8万円 インターネット接続料 6万円 運搬費 4 万円

≪主な財源≫

諸収入(嶺南地域活性化推進事業 300 万円 補助金)

一般財源(町税等) 348 万円

(一社) 若狭美浜観光協会 育成補助金

1,200 万円

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

観光客誘致や各種事業の実施、JR美浜駅の駅業務運営事業等を目的に、実施主体である(一社)若狭美浜観光協会に 対し、補助を行いました。

・広告宣伝(HP、新聞雑誌等掲載、国吉城御城印印刷) ・レンタサイクル事業(貸出実績:554台) ・サイクリングイベント(3回開催) ・民宿リニューアルのサポート

観光に関する問い合わせ対応(1,671件)

≪主な経費≫

町観光協会等育成補助金 1,200 万円

≪主な財源≫

諸収入(嶺南地域活性化推進事業 1200 万円 補助金)

観光センター管理事業

200 万円

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

町の玄関口である観光センター(美浜駅の構内)に来訪者 を心地よく迎えられるよう、適正な維持管理を行いました。

≪主な経費≫

149 万円 光熱水費 機械警備業務委託料 24 万円 AED借上料 9 万円 下水道使用料 6万円 インターネット接続料 4万円 消防用設備点検業務委託料 3 万円 消耗品費 2 万円

≪主な財源≫

諸収入(自動販売機電気料金・ 16 万円 設置料金)

使用料 (駅前広場土地使用料) 15 万円 一般財源(町税等) 169 万円

三方五湖ゾーン整備事業

4億1,340 万円

4,800 万円

5,773 万円

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

令和2年度に実施した実証実験により安全性が確認された電池推進実証船(1隻目)を商用船に改修するとともに、2 隻目となる電池推進遊覧船の詳細設計に着手しました。

また、発着施設については、既存施設を解体した後、新たな施設(本館棟・附属棟)を建築し、併せて、太陽光システ ム導入に向けた工事を開始しました。

≪主な経費≫

1億7,160 万円 新レークセンター(仮称)建築工事費 レークセンター切離解体工事費 8,796 万円 太陽光システム導入工事費 5,000 万円 電池推進遊覧船建造工事費 5,000 万円 電池推進実証船改修工事費 1,496 万円 1,345 万円 レークセンター切離改修工事費 太陽光システム導入工事実施設計業務委託料 1,117 万円 ≪主な財源≫ 国庫支出金(地方創生拠点整備交付金) 1億 860 万円 県支出金(三方五湖エリア活性化支援事業補助金) 7,280 万円 6,510 万円 6,117 万円 地方債 国庫支出金(エネルギー構造高度化・ 転換理解促進事業補助金)

活性化事業 【観光費】

敦賀半島西海岸ゾーン

631 万円

530 万円

扫当課: 観光戦略課

扫当課: 観光戦略課

海水浴客の安全の確保と景観の向上のため、水晶浜海水浴 場駐車場と道路の境界に設置されている防護柵の改修工事を 実施しました。

≪主な経費≫

水晶浜海岸安全柵改修工事費	501 万円
水晶浜第一駐車場防護柵改修事業	130 万円
运	

≪主な財源≫

県支出金(嶺南振興プロジェクト 整備支援事業補助金)	250 万円
諸収入(嶺南地域活性化推進事業	200 万円
補助金) 一般財源(町税等)	181 万円

新庄山里ゾーン活性化事業

1,500 万円 民宿等活性化事業

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

北陸新幹線敦賀開業を見据え、観光客の宿泊需要に対応するため、宿泊施設事業者が行う施設改修等への補助を行いま した。

• 補助件数: 4件

繰入金 (まちづくり基金)

一般財源等(町税等)

≪主な経費≫

民宿等活性化事業補助金 1,500 万円 ≪主な経費≫

【観光費】

た活動を行いました。

パートタイム会計年度任用職員報酬	448 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	74 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	7 万円
パートタイム会計年度任用職員時間外勤務手当相当分	1 万円

地域おこし協力隊2名を受入れ、新庄山里ゾーンの施設 (渓流の里、BON1029)において、事業継承を見据え

≪主な財源≫

県支出金(民宿等活性化事業補助金) 750 万円 一般財源(町税等) 750 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 530 万円 三方五湖ゾーン活性化事業

1,335 万円

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

三方五湖ゾーンの活性化を図るため、地域の観光・商工関係者等と連携しながら宿泊事業やスポーツイベント事業等の 企画・運営を行う三方五湖DMO㈱に対し、補助を行いまし

≪主な経費≫

三方五湖ゾーン活性化事業補助金 1,100 万円 パートタイム会計年度任用職員報酬 212 万円 パートタイム会計年度任用職員期末手当 23 万円

≪主な財源≫

1,335 万円 一般財源(町税等)

美浜駅改修事業

3,380 万円

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

北陸新幹線敦賀開業を見据え、美浜駅周辺の賑わい創出や 駅利用者の利便性の向上を図るため、観光センターの改修工 事に着手しました。

≪主な経費≫

施設改修工事費 3,000 万円 施設改修工事実施設計業務委託料 380 万円

≪主な財源≫

諸収入(小浜線利用環境整備支援 3,281 万円 事業補助金) 一般財源(町税等) 99 万円

「美し美浜の宿」お泊り キャンペーン事業

1,666 万円

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

町内への宿泊旅行を促進するため、県の「ふくいdeお得キャンペーン事業」に併せて、町内の宿泊施設において1泊(11,000円以上)した方、一人につき2,000円を割引く、「美し美浜の宿お泊りキャンペーン」を実施しました。

・宿泊者数(キャンペーン利用者):7,477人

≪主な経費≫

宿泊割引分負担金 1,495 万円 「美し美浜の宿」お泊りキャンペーン 171 万円 実施業務委託料

≪主な財源≫

国庫支出金(新型コロナウイルス 1,280 万円 感染症対応地方創生臨時交付金) 一般財源(町税等) 386 万円

レインボーライン山頂・ 山麓公園整備事業

2億5,265 万円

【観光費】 扫当課: 観光戦略課

レインボーラインの既存売店や上下水道設備の老朽化が著 しいことから、観光客が快適に過ごせる景観を活かした環境 整備を行いました。

- ・売店トイレ棟(木造平屋建て、1棟)の整備 ・レストラン棟(木造平屋建て、1棟)の整備 ・浄化槽(第1駐車場、第2駐車場)の整備 ・受水槽(第1駐車場、山頂公園)の整備 ・タンクローリー車(2台)の購入

≪主な経費≫

レインボーライン山頂・山麓公園 2億5,265 万円 整備事業補助金

≪主な財源≫

1億2,242 万円 国庫支出金(地方創生拠点整備交付金) 9,160 万円 地方債 県支出金(三方五湖エリア活性化支援 3,451 万円 事業補助金) 一般財源(町税等) 412 万円

7 土木費

1 選定事業数 20 事業

2 事業費合計 4億8,100 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	6億8, 443 万円
前年度	12億8,779 万円
比 較	△6億 336 万円

コミュニティ助成事業

150 万円

【土木管理費】 担当課: 土木建築課

小型除雪機導入により、大型除雪機が入れない集落内の除 雪作業に係る負担軽減を図りました。また、あわせて、雑草 刈機導入により区内環境美化を図りました。

実施団体: 久々子区事業内容: 小型除雪機購入 2台

小型雑草刈機

≪主な経費≫

地域環境保全機器購入費補助金 150 万円

≪主な財源≫

諸収入(コミュニティ助成事業助成金) 150 万円

多世帯同居・近居住まい支援 事業

250 万円

【土木管理費】

担当課: まちづくり推進課

町への定住を促進するとともに、子育てや介護の面において家族が助け合いながら暮らすことのできる住環境を創出す るため、直系親族との多世帯同居や近居を行う者に対して、 一戸建て住宅の取得やリフォームに係る費用を補助しまし

○多世帯近居住まい支援事業(新築)5件

≪主な経費≫

多世帯同居・近居住まい支援事業 250 万円

補助金

≪主な財源≫

国庫支出金(社会資本整備総合交付金) 68 万円 県支出金(住み続ける福井支援事業補助金) 8万円 一般財源(町税等) 174 万円

老朽危険家屋等対策事業

160 万円

担当課: 土木建築課

【土木管理費】

増加する老朽危険空家等の解体撤去を促進するため、老朽 危険空家等の解体に係る費用を補助しました。(解体費用の 1/3以内を補助)

•特定空家(補助上限 50万円/戸) : 1件 • 準特定空家(補助上限 30万円/戸) : 2件

※補助率: (国) 50%、(県) 25%

≪主な経費≫

空家解体補助金 154 万円 消耗品費 6万円

≪主な財源≫

国庫支出金(空き家対策総合支援 77 万円

事業補助金)

県支出金(老朽危険家屋等解体撤去 39 万円

事業補助金)

一般財源(町税等) 44 万円 空家利活用促進事業

【土木管理費】

369 万円

担当課: まちづくり推進課

増加の一途をたどる空家等の利活用を促進するため、取得 や賃貸、リフォームに対する支援等を行いました。

○空家購入・リフォーム補助 1件 ○空家賃貸家賃の補助 5件

≪主な経費≫

移住交流体験施設運営補助金 113 万円 空家購入・リフォーム補助金 100 万円 空家家賃補助金 99 万円 空家見学ツアー委託料 56 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(社会資本整備総合交付金) 70 万円 県支出金(住み続ける福井支援事業補助金) 17 万円 県支出金(空家見学ツアー事業補助金) 16 万円 一般財源(町税等) 266 万円

交通安全施設整備事業

106 万円

【道路橋梁費】 担当課: 土木建築課

町内の道路、その他交通の安全を確保する必要がある場所 について、交通安全施設等を整備することによって交通事故 の防止を図り、交通の円滑化を図りました。

〇町道佐田・山上線区画線整備工事路面表示工 L=283.0m、区画線工 L=972.0m

≪主な経費≫

交通安全施設工事費

106 万円

道路維持事業

【道路橋梁費】

9,463 万円

担当課: 土木建築課

安全で円滑な交通基盤を確保し、住民の利便性、快適性を 向上させるために、町道の維持補修工事等を実施しました。

〇郷市区内水路改良工事 VS500×1000 L=70.0m 外55件 〇道路清掃手数料 1.0式

≪主な経費≫

 町道維持補修工事費
 8,983 万円

 測量業務委託料
 204 万円

 道路清掃手数料
 167 万円

 登記手数料
 58 万円

 土地購入費
 51 万円

≪主な財源≫

繰入金(災害に強いまちづくり基金) 2,300 万円 国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 440 万円 分担金 149 万円 一般財源(町税等) 6,574 万円

県営道路改良事業

1,173 万円

【道路橋梁費】

担当課: 土木建築課

町内の県道における道路改良工事等、県が計画施工する道路事業費の一部を負担しました。

〇県道雪寒道路事業負担金(県道日向郷市線他2路線) 〇県営街路事業負担金(県道美浜停車場線)

≪主な経費≫

県営道路改良工事負担金

1,173 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等)

106 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等)

1,173 万円

町道橋梁点検事業

1,074 万円

【道路橋梁費】

扫当課: 土木建築課

平成26年7月1日施行の道路法施行規則において、道路施設について近接目視による5年に1度の点検が義務付けられたことに伴い、町道橋(N=129橋)のうち対象橋梁につい て2順目点検を実施しました。

点検橋梁数:新庄大橋 外42施設

【2巡目点検橋梁数】 R2:32橋 R3:43橋 R4:54橋(予定)

※補助率: (国) 55%

≪主な経費≫

橋梁点検委託料 1,074 万円

≪主な財源≫

国庫補助金(道路メンテナンス補助金) 590 万円 一般財源(町税等) 484 万円

町道笹田・苧線道路改良事業

925 万円

【道路橋梁費】 担当課: 土木建築課

町道笹田・苧線の安全性を確保するため、防護柵を設置し ました。

〇プラ擬木防護柵設置工

R3施工 126.0m R4施工予定 124.0m

※補助率: (国) 50%

≪主な経費≫

925 万円 道路改良工事費

≪羊な財源≫

462 万円 国庫支出金(社会資本整備総合交付金) 410 万円 地方債 53 万円 一般財源(町税等)

町道駅前線道路改良事業

4,392 万円

【道路橋梁費】 扫当課: 土木建築課

町道美浜駅前線の第1工区(「町道佐柿・郷市線」から「なび あす前交差点」までの区間 L=200m) において、車道部分 の工事を実施しました。

〇町道美浜駅前線(第1工区)【車道部】L=200m

※補助率: (国) 55%

≪主な経費≫

3,565 万円 道路改良丁事費 測量設計業務委託料 366 万円 道路用地購入費 349 万円 112 万円 移転補償費

≪主な財源≫

1,984 万円 国庫支出金(社会資本整備総合交付金) 地方債 1,540 万円 繰入金 (にぎわい創出基金) 90 万円 778 万円 一般財源(町税等)

トンネル長寿命化修繕事業

2,088 万円

担当課: 土木建築課

【道路橋梁費】

田代トンネル(新庄地区)は、供用後96年が経過しており、 骨材の露出がみられるため、剥落防止材による被服等修繕工 事を実施し、トンネルの長寿命化を図りました。

○田代トンネル修繕工事

・剥離防止シート設置 A=213㎡

※補助率: (国) 55%

≪主な経費≫

トンネル補修工事費 2,000 万円 実施設計監理業務委託料 88 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(道路メンテナンス補助金) 1,100 万円 810 万円 地方債 一般財源(町税等) 178 万円 **河川整備事業** 519 _{万円}

【河川費】 担当課: 土木建築課

豪雨等による氾濫を未然に防止する機能を強化するため に、町が管理する河川の浚渫や改修を実施しました。

○麻生・和田区内河川維持工事 外6件

≪主な経費≫

水路改修工事費 519 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 519 万円

県営砂防事業

100 万円

【河川費】 担当課: 土木建築課

町内における県営急傾斜地崩壊対策事業費の一部を負担しました。

〇県営急傾斜地崩壊対策事業(日向西地区)

≪主な経費≫

県営急傾斜地崩壊対策事業負担金 100 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 100 万円

県営河川局部改良事業

307 万円

【河川費】 担当課: 土木建築課

町内の県管理河川における河川改良事業費の一部を負担しました。

〇県営河川局部改良事業 (馬背川)

≪主な経費≫

県営河川局部改良事業負担金 307 万円

≪主な財源≫

 地方債
 300 万円

 一般財源(町税等)
 7 万円

県単急傾斜地崩壊対策事業

3,800 万円

【河川費】 担当課: 土木建築課

日向(東地区)において、土石流から住宅地を守るため、 急傾斜地崩壊対策工事を実施しました。

〇実施年度:R2~R8(予定)

OR3の工事内容: 崩落土砂防止柵工 L=21.0m

※補助率: (県) 50%

≪主な経費≫

急傾斜地崩壊対策工事費 3,800 万円

≪主な財源≫

県支出金(急傾斜地崩壊対策事業 1,900 万円 補助金)

地方債 1,900 万円

美浜町スマートコンパクト シティ魅力創造拠点化事業 1億4,807 万円

扫当課: 土木建築課

美浜町地域づくり拠点化施設(道の駅)の整備を行うため、事業用地の取得及び建物移転等の補償、整備に係る実施 設計及び基盤整備工事、民間事業者による設計、建設等に対するモニタリング業務を行いました。

あわせて、 JR美浜駅前広場の整備を行うため、工事に係 る実施設計を行いました。

〇用地取得(道の駅)

所在地 美浜町松原35号15番2 面 積 230,04㎡

○地域づくり拠点化施設基盤整備工事 1.0式

≪主な経費≫

【都市計画費】

丁事費 7,174 万円 移転補償費 4,224 万円 2,766 万円 設計業務等委託料 事業用地購入費 559 万円 電気通信設備移転手数料等 84 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(都市構造再編集中支援 6,272 万円

事業補助金)

地方債 2,710 万円 一般財源(町税等) 5,825 万円 無電柱化推進事業

160 万円

【都市計画費】

担当課: 土木建築課

町道松原・溝添線及び美浜駅前広場の無電柱化を行うた め、無電柱化設計業務や関係機関との協議を行いました。

≪主な経費≫

無電柱化設計業務委託料 160 万円

≪主な財源≫

160 万円 一般財源(町税等)

ポケットパーク整備事業

171 万円

【都市計画費】 担当課: 土木建築課

ポケットパークを整備するため、建物調査業務及び公園設 計業務を行いました。

〇ポケットパーク整備事業に伴う建物調査業務1.0式 〇ポケットパーク整備事業に伴う公園設計業務1.0式

≪主な経費≫

建物物件調查業務委託料 171 万円

≪羊な財源≫

繰入金 (にぎわい創出基金) 170 万円 一般財源(町税等) 1 万円 地籍調査事業

806 万円

【都市計画費】

担当課: 土木建築課

境界の紛争の防止、公共事業の円滑化、災害復旧対策及び 課税の適正化を目的に、土地の最も基礎的な情報である地籍 を明らかにし、その結果を記録する地籍調査を実施しまし

○金山地区地籍調査業務(地籍図・地籍簿作成、閲覧)

※補助率: (国) 50%、(県) 25%

≪主な経費≫

地籍調查業務委託料 633 万円 パートタイム会計年度任用職員報酬 140 万円 パートタイム会計年度任用職員期末手当 14 万円 全国国土調查協会会費 10 万円 7万円 地区推進委員謝礼 2 万円 消耗品費

≪主な財源≫

国庫支出金(地籍調査事業補助金) 333 万円 県支出金(地籍調査事業補助金) 167 万円 一般財源(町税等) 306 万円

町営住宅改修事業

7,280 万円

【住宅費】 担当課: 土木建築課

美浜町公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化が進んでいる小倉住宅5号棟の外壁補修断熱工事、小倉住宅6号棟の屋上防水工事、早瀬宮前住宅の屋上防水、外壁補修断熱工事の設計業務を実施しました。また、小倉新住宅、美浜中下住宅の一部解体工事を実施しました。

〇小倉住宅5号棟外壁補修断熱工事 〇小倉住宅6号棟屋上防水工事 〇小倉住宅5号棟外壁補修断熱工事、

6号棟屋上防水工事監理業務

〇早瀬宮前住宅屋上、外壁補修断熱工事実施設計業務 〇小倉新住宅、美浜中下住宅解体工事 〇小倉新住宅、美浜中下住宅解体工事 〇小倉新住宅、美浜中下住宅解体工事実施設計業務

※補助率: (国) 45%

≪主な経費≫

6,475 万円 518 万円 287 万円 町営住宅改修工事費 設計監理業務委託料 町営住宅改修工事費

≪主な財源≫

万円
/ 5 5
万円
万円

8 消防費

1 選定事業数

5 事業

2 事業費合計 7億4,512 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	8億1,581 万円
前年度	7億4,614 万円
比 較	6,967 万円

コミュニティ助成事業

160 万円

【消防費】

担当課: エネルギー政策課

災害による被害の防止・軽減活動に必要な資機材を整備する自主防災組織に対して、補助を行いました。

〇対象団体: 佐柿区自主防災会

〇整備内容: AED、発電機、水中ポンプ、投光器等

〇補助金額:160万円

≪主な経費≫

地域防災組織育成事業補助金

160 万円

≪主な財源≫

諸収入(コミュニティ助成事業助成金)

160 万円

敦賀美方消防組合負担金

2億5,998 万円

【消防費】 扫当課: 総務課

敦賀市、美浜町、若狭町(旧三方町)で組織する消防組合 の運営に係る経費の一部を負担しました。

の建名に保る権負の一品を負担しなりた。
これにより、防災・消防活動や消防団活動、救急活動等迅速な対応体制の整備に寄与するとともに、町民の生命と財産 を守る体制の強化を図りました。

【新たに整備した車両・施設・設備等】 • 可搬ウインチ等設備購入(各消防団)

負担割合 美浜町 18.27% 敦賀市 67.96% 若狭町 13.77%

≪主な経費≫

敦賀美方消防組合負担金

2億5,998 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(電源立地地域対策交付金)

1億1,000 万円 1億4,998 万円

一般財源(町税等)

防災行政無線整備事業

4億7,640 万円

【消防費】 担当課: エネルギー政策課

災害発生時に住民へ向けて速やかな防災情報を発信するた め、防災情報伝達システムを整備しました。

〇防災情報伝達システム整備工事

(親局装置、屋外スピーカー、戸別受信機、防災アプリ)

≪主な経費≫

防災行政無線整備工事費 発注者支援業務委託料

4億7,337 万円 303 万円

≪主な財源≫

地方債 一般財源(町税等) 4億6,030 万円 1,610 万円

L PWA活用検討事業 184 _{万円}

【消防費】 担当課: エネルギー政策課

防災情報伝達システムのLPWA網を活用した町内河川の水位監視システムを構築するため、産官学共同で実証実験を行いました。(継続中)

〇水位計センサー設置箇所:山上、河原市、佐野地係

≪主な経費≫

LPWA実証実験システム構築業務 180 万円 委託料

 費用弁償
 3 万円

 消耗品費
 1 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 184 万円

防災情報伝達システム管理 事業 530 _{万円}

【消防費】 担当課: エネルギー政策課

防災情報伝達システムの機器及び関連システムの維持管理 を行いました。

≪主な経費≫

サポートサービス料156 万円ライセンス使用料117 万円L P W A 通信利用料87 万円J - A L E R T 設備保守点検業務委託料54 万円光熱水費49 万円メール配信システム利用料45 万円

≪主な財源≫

 県支出金(広報・調査等交付金)
 288 万円

 諸収入(戸別受信機代金)
 5 万円

 一般財源(町税等)
 237 万円

9 教育費

1 選定事業数

36 事業

2 事業費合計 5億4,210 万円

3 決算状況(比較增減額)

本年度	9億9,054 万円
前年度	9億6,428 万円
比 較	2,626 万円

エネルギー環境教育推進事業

349 万円

【教育総務費】 担当課: 教育委員会事務局

小中学校の総合的な学習の時間を利用し、美浜町エネルギー環境教育カリキュラムをもとに、さいばす体験を中心とした授業の実施や環境教育を通してエネルギーについて学習 していくために、推進委員会が中心となり、教員自らも研修していくためにセミナー等を開催しました。

○エネルギー環境教育推進委員会の開催 年間4回 ○エネルギー環境教育セミナー(オンライン)の開催

参加者60人 参加者17人

304 万円

○エネルギー環境教育研究会の開催 参加者 ○エネルギー環境教育学習(きいばす) 西小8回、中央小6回、東小9回、中学校9回

≪主な経費≫

一般財源 (町税等)

バス運行業務委託料	184 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	134 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	21 万円
講師謝礼	6 万円
消耗品費	2 万円
食糧費	1 万円
費用弁償	1 万円
≪主な財源≫	
県支出金(環境・エネルギー教育	45 万円
支援事業補助金)	

高等学校等生徒通学費助成 事業

143 万円

【教育総務費】

扫当課: 教育委員会事務局

保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校等に就学する生徒の通学に要する経費の一部を助成しました。

・定期乗車券等購入費用の1/3助成 月額上限1万円 ・ひとり親家庭等については1/2助成

○利用者人数 延べ168人

≪主な経費≫

通学費補助金 143 万円

≪主な財源≫

120 万円 国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 県支出金(ひとり親家庭等の子育て 7 万円 安心プラン事業補助金) 一般財源(町税等) 16 万円

学校 I C T 環境整備事業

1,767 万円

扣当課: 教育委員会事務局

【教育総務費】

平成30年度に整備した教職員用パソコン、校務システム 用パソコン及びクラウドサービスを利用して、校務の効率 化・標準化を図り、学校のセキュリティを確保しました。 また、タブレット端末の画面を教室の大型モニターに映し 出すための機器を整備しました。

○小中学校のパソコン等リース料 ○ (校務用60台、業務用70台)○ (文育ネットワーククラウドサービス利用料○ インターネット回線利用料○ 教室モニター接続機器購入

≪主な経費≫

教育ネットワーククラウドサービス利用料	828 万円
教育ネットワークパソコンリース料	777 万円
インターネット接続料	81 万円
ICT機器購入費	55 万円
著作権使用料	26 万円

≪主な財源≫

国庫支出金	(感染症対策	•	学習保障に	25	万円
係る補助金)					

一般財源(町税等) 1,742 万円 学校 I C T 教育推進事業

345 万円

【教育総務費】

扣当課: 教育委員会事務局

児童生徒が主体的・共同的に思考・判断・表現できる新しい学びの機会を創出するため、ICT支援員を配置し、IC T機器を活用した授業のサポートやシステム操作支援等を実 施することにより、学校ICT教育を推進しました。

- 【 | CT支援員のサポート回数】 ・小学校(月2回×12か月×3校) ・中学校(月3回×12か月×1校)

≪主な経費≫

345 万円 ICT支援員委託料

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 345 万円

校務支援システム整備事業

385 万円

【教育総務費】 扣当課: 教育委員会事務局

県が整備した校務支援システムの運用により、教員の校務の効率化・標準化を図ることで、児童・生徒と向き合う時間を増やし、教育の質の向上につなげました。

※校務支援システム

- 教務系(成績処理、出欠管理、時数管理等)保健系(健康診断票、保健室来室管理等)
- 学籍系(指導要録等)
- 学校事務系等
- ○教育ネットワーク機器リース料
- ○校務支援システム専用回線利用料

≪主な経費≫

教育ネットワーク機器リース料 216 万円 専用回線使用料 169 万円

≪羊な財源≫

一般財源(町税等) 385 万円 生活リズム・教育支援事業

554 万円

【教育総務費】

扣当課: 教育委員会事務局

成長期の児童生徒の基本となる規則正しい生活リズムの大

切さや必要性の啓発を行いました。 また、教育支援センターなないろにおいて、不登校傾向に ある児童生徒に対して、心の安全及び教育の確保に向けて個 別に対応ができる体制を整え、支援を行いました。

○就学時検診時における講習会の開催

1回×3校(町内小学校)

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用職員報酬 343 万円 教育支援センター運営業務委託料 121 万円 パートタイム会計年度任用職員期末手当 56 万円 Wi-Fi接続使用料 8 万円 専用携帯電話料 8 万円 7万円 教育支援センター備品購入費 消耗品費 5 万円 ≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 160 万円 繰入金(北山法夫中学校教育振興等 6万円 基金)

一般財源(町税等) 388 万円

小学校英語活動推進事業

969 万円

扣当課: 教育委員会事務局

【小学校書】

児童が英語に興味関心を抱き、英語力の向上を図れるよう、各小学校にALTを配置し、英語活動の充実を図りました。

〇ALT英語活動日数(1人あたり)年間200日 延べ1,342時間

○英語教育・活動(1校あたり)

- ・5、6年生(英語教育) 年間70時間・3、4年生(英語活動) 年間35時間

≪主な経費≫

外国人講師派遣業務委託料

969 万円

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 一般財源(町税等)

900 万円 69 万円

学校プール管理事業

379 万円

【中学校費】

扣当課: 教育委員会事務局

小中学校及び保育園のプール学習を実施し、児童、生徒及 び園児の利用促進を図りました。

○令和3年度利用実績

小中学校: 29日間 延べ1,244人 保育園: 2日間 延べ 51人 保育園: 2日間 延べ 51人 その他: 6日間 延べ 95人 (夏休み水泳教室、一般開放は中止)

≪主な経費≫

各種設備点検等業務委託料	228 万円
光熱水費	111 万円
下水道使用料	24 万円
消耗品費	8 万円
AED借上料	6 万円
水質検査手数料	2 万円

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 90 万円 一般財源(町税等) 289 万円

人権教育推進事業

906 万円

扣当課: 教育委員会事務局

同和問題等の人権課題の解決を目指し、美浜町人権尊重啓発協議会を中心に、人権に関する講演会・学習会等を開催して、広く町民の人権意識の高揚を図りました。

〇町民人権講座参加者 6回 計931人 〇広報誌「ふれあい」発刊(年3回発刊)

- 〇人権作品の募集(応募総数目標 約1,400点)
- ・表彰式の開催、作品集の発刊 〇人権のつどい開催(12月4日) ・参加者 約200人
- 〇人権協各部会(7部会)の運営 (年間 計53回)

•参加者 約600人

≪主な経費≫

【社会教育費】

人権教育推進事業補助金	370 万円
派遣社会教育主事給与負担金	304 万円
講師派遣業務委託料	110 万円
消耗品費	45 万円
印刷製本費	44 万円
啓発ビデオ購入費	25 万円
新聞折込手数料	8 万円
≪主な財源≫	
県支出金(人権教育推進事業補助金)	296 万円
一般財源(町税等)	610 万円

幼稚園施設型給付費負担金

632 万円

扫当課: 教育委員会事務局

【幼稚園費】

幼児教育・保育の無償化に伴い、認定を受けた3歳から5歳までの子どもの幼稚園利用料が無料となりました。

子ども・子育て支援新制度で定められた特定教育施設の利 用にかかる費用(施設型給付費)を法定代理受領となる幼稚 園、認定子ども園に支給しました。

〇私立幼稚園等園児数(2園) 8人 ※令和4年3月末時点

≪主な経費≫

子どものための教育施設型給付費負担金	574 万円
一時預かり事業委託料	29 万円
子育てのための施設等利用給付国庫交付金返還金	9 万円
子ども・子育て支援交付金国庫返還金	8 万円
子育てのための施設等利用給付費	7 万円
子育てのための施設等利用給付県費負担金返還金	5 万円

≪主な財源≫

≪土な別源∥	
国庫支出金(子どものための教育給付交付金、	229 万円
子ども・子育て支援交付金、子育てのための施設等利用給付交付金)	
県支出金(子供のための教育給付交付金、	193 万円
施設型給付等事業費補助金、子ども・子育て支援交付金、	

子育てのための施設等利用給付交付金)

一般財源(町税等) 210 万円

人権教育指導研修委託事業

346 万円

扣当課: 教育委員会事務局

【社会教育費】

人権教育に関する指導者研修会を実施するとともに、人権 教育に関する研修資料等の購入や作成などを行いました。 また、社会教育における人権に関する学習活動を推進する ことにより、人権に関する知識の理解、意識の向上を図りま した。

- 〇集落研修 19集落実施 参加者 約200人 〇団体研修 1団体実施 参加者 約50人 1団体実施 参加者 約50人
- 〇研修のための資料準備
- 〇人権啓発資料発行「当たり前を見直そう」発行
- ・全戸、各事業所配布 〇企業等学習会 2回実施 参加者 約500人 ※オンライン研修含む

≪主な経費≫

∞工で注意 //	
講師派遣業務委託料	180 万円
消耗品費	123 万円
学習用ビデオ購入費	20 万円
郵便料	14 万円
食糧費	7 万円
研修等負担金	2 万円

≪主な財源≫

県支出金(人権教育指導研修事業 346 万円 委託金)

放課後児童クラブ事業

1,589 万円

【社会教育費】 扣当課: 教育委員会事務局

就労等の理由で、昼間保育する保護者等がいない小学校1~6年生までの児童を放課後児童クラブで受け入れ、健全な充実した生活が送れるよう適切な遊びや生活の場を提供しま した。

また、 口座振替で保護者負担金が納入できるよう行政シス テムを改修しました。

○児童クラブの概要

・各小学校区に1か所開設(西・中央・東計3か所) ・通年(下校~)、長期休業期間(夏・冬・春休み) 〇実施状況

•受入児童数 西 (通年14人、長期36人) 中央(通年34人、長期43人)東 (通年17人、長期34人)

≪主な経費≫

1,158 万円
166 万円
70 万円
45 万円
41 万円
25 万円
16 万円
307 万円
262 万円
252 万円
4 万円
764 万円

1,302 万円 なびあす文化事業

【社会教育費】 扣当課: 教育委員会事務局

生涯学習センターなびあすを中心とした自主文化事業を企画・運 営し、幅広い年齢層の地域住民が芸術文化に触れる機会を提供する とともに、地域文化の振興を図りました。

〇主催事業(7公演)、共催事業(2公演)
・入場者数1.891人(入場者率86.7%)
・コロナ感染対策として50%の入場制限により、全公演を 実施。9公演中6公演完売。

・50代までの来場者率約2割増を達成。 (R1:29.7%→R3:52.6%) Oピアノ活用事業

・ポルタdella Musica:受講者11人、レッスン4回、

・ポルタプリモパッソ: 受講者8人、レッスン3回 ・ポルタプリモパッソ: 受講者8人、レッスン3回 ・ピアノオープンDay: 3回開催、参加者41人

/十七位書》

≪王な経費≫	
イベント委託料	802 万円
印刷製本費	128 万円
講師謝礼	67 万円
出演料	62 万円
イベント謝礼	37 万円
新聞折込手数料	33 万円
ピアノ調律手数料	29 万円
≪主な財源≫	
諸収入(嶺南地域活性化推進事業	600 万円
補助金)	
諸収入(チケット代)	361 万円
諸収入(市町振興協会市町交付金)	295 万円
諸収入(なびあす文化事業参加負担金)	43 万円
諸収入(チケット代引き手数料)	3 万円

生涯学習センター管理事業

4,462 万円

【社会教育費】 扣当課: 教育委員会事務局

生涯学習センターなびあすについて、利用者が安全かつ快 適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を 行いました。

【施設管理運営業務委託内容】

• 常駐 • 機械警備業務

• 環境衛生管理業務

• 定期清掃業務

• 電気設備保守点検業務

• 空調設備等点検業務

• 消防用設備点検業務

• 舞台機構点検業務

• 舞台音響設備点検業務

•調光装置定期点検業務 •音響•照明委託業務 外

○施設利用者数:14,005人

≪主な経費≫

一般財源(町税等)

施設管理運営業務委託料	2,173 万円
光熱水費	1,113 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	289 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	168 万円
印刷製本費	144 万円
施設維持管理工事費	92 万円
修繕料	88 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	2,100 万円
使用料(生涯学習センター使用料)	233 万円
諸収入(なびあす喫茶使用料)	11 万円
諸収入(自動販売機電気料金・	3 万円
設置料金)	

埋蔵文化財緊急調査事業

194 万円

扣当課: 教育委員会事務局

2,115 万円

【社会教育費】

民間・公共事業に伴う試掘調査とともに、興道寺廃寺跡関 連遺跡の発掘調査を実施しました。

〇民間・公共事業に対応する試掘調査

〇高善庵遺跡第5次調査(興道寺廃寺跡関連遺跡) ・調査期間 令和3年11月~令和4年3月 ・調査成果 溝を発見 瓦片の散布を確認

〇出土品等の整理

•作業期間 令和3年10月~令和4年3月

・作業内容 出土遺物の洗浄・接合・復元、

調査図面の製図等

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	169 万円
機械借上料	10 万円
消耗品費	7 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員通勤手当	6 万円
印刷製本費	1 万円
労災保険負担金	1 万円

≪主な財源≫

県支出金	(町内遺跡発掘調査等事業	97 万円
補助金)		
一般財源	(町税等)	97 万円

国吉城址史跡調査及び活用 事業

684 万円

担当課: 教育委員会事務局 【社会教育費】

町史跡国吉城址及び周辺遺跡を調査・研究し、史跡整備を 進めて保存活用を図り、周知広報に努めました。

国吉城址史跡第22次調査、調査報告書の刊行、 佐柿国吉城ブックレット第1巻の改訂、 国吉城址史跡公園等環境整備検討委員会の開催

〇史跡保存

城山雑草木伐採及び整枝(年4回) 国吉城址道標等修繕(8ヶ所)、城山遊歩道修繕(4Om)、 城山修景整備(本丸周辺立木整理)

○周知広報

ブックレット等の増刷・配布、御城朱印発行

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	322 万円
印刷製本費	186 万円
史跡環境整備業務委託料	109 万円
消耗品費	50 万円
修繕料	9 万円
福井県御城印運営協議会負担金	6 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員通勤手当	2 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	90 万円
一般財源(町税等)	594 万円

歷史資料保存管理事業

300 万円

【社会教育費】 扣当課: 教育委員会事務局

歴史文化館が所蔵する歴史資料(古文書、古写真等)の調 査、整理とともに、随時歴史資料を受贈しました。

○古文書の整理、調査、保存

・調査点数 261点 ・調査内容 クリーニング、写真撮影、 インデックス作成、中性紙封筒への収納 〇古写真等の整理、調査、保存

・調査点数 917点・調査内容 スキャニング、データベース作成等○歴史資料の受贈・受託 85点

〇古文書(襖裏張り)の整理・調査・保存業務委託 〇古文書(襖裏張り)の整理・調査・保存業務委託 連携講座(年4回)」への助成

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用職員報酬	211 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	34 万円
歴史資料整理保存業務委託料	28 万円
町誌関係団体補助金	11 万円
文化財画像修復保存業務委託料	8 万円
印刷製本費	4 万円
消耗品費	3 万円
《主な財源》 国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 一般財源(町税等)	220 万円 80 万円

若狭国吉城歴史資料館運営 事業

879 万円

扫当課: 教育委員会事務局

【社会教育費】

資料館で史資料を収集・保存し、研究成果の展示や講座等で公開することで、郷土への関心向上に努めました。

施設維持管理(機械警備、定期清掃) 設備点検(消防設備、受水槽、合併処理浄化槽、水質)

史資料の収集・保存、 展示公開(常設、企画展及びドピックス展(年4回))、 国吉城歴史講座(年6回)

〇令和3年度来館者数 8,844人

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用職員報酬	444 万円
光熱水費	127 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	58 万円
清掃業務委託料	39 万円
印刷製本費	29 万円
施設警備業務委託料	24 万円
浄化槽管理検査手数料	22 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	570 万円
諸収入(施設宣伝用販売品代)	94 万円
使用料(若狭国吉城歴史資料館入館料)	41 万円
諸収入(ガイダンス施設ガイドブック代)	8 万円
諸収入(施設ガイド料)	2 万円
一般財源(町税等)	164 万円

歷史文化館管理事業

767 万円

【社会教育費】

扫当課: 教育委員会事務局

歴史文化館を適切に管理、運営しました。

○年間利用者数 3,055人

※うち展示室入室者 412人

○利用団体数 14団体

≪主な経費≫

363 万円
128 万円
59 万円
34 万円
27 万円
26 万円
24 万円
530 万円
37 万円
3 万円
197 万円

歷史文化館活用事業

187 万円

【社会教育費】 扣当課: 教育委員会事務局

歴史文化館の活用促進に向けて、企画展・講座の開催、文化遺産カードの作成と配布を実施しました。 また、PR促進に向けて、ユーチューブチャンネルの開設を行

いました。

○企画展「みはま、少し昔の体育・スポーツ展」

「疫病を退ける」開催 ○速報展「高善庵遺跡発掘最前線」開催 ○巡回展「コロナ禍、伝統行事の行方~令和3年の状況~」 ○みはま土曜歴文講座 年9回(現地探訪2回、座学7回) ○文化遺産カード作成・配布

• 6種1,800枚(機織池、観音菩薩立像、イワイマショ

〇ユーチューブチャンネル「みはま継往開来TV」の開設 ・登録者168人、配信動画163本

≪主な経費≫

印刷製本費	52 万円
展示品等製作委託料	33 万円
展示品等説明委託料	32 万円
展示資料輸送業務委託料	24 万円
講師謝礼	21 万円
消耗品費	8 万円
歴史文化館運営委員報酬	7 万円
≪主な財源≫	
諸収入(嶺南地域活性化推進事業	90 万円
補助金)	
一般財源(町税等)	97 万円

図書館情報システム化事業

【社会教育費】 扣当課: 教育委員会事務局

図書館情報システム機器の運用により、蔵書管理・発注・ 利用状況管理・セルフ貸出・本の通帳・利用者への情報提供 及びインターネットを介した蔵書検索・予約サービスを提供 し、事務の効率化と利用者の利便性向上を図りました。

〇令和3年度実績

・貸出冊数 80,300冊 ・貸出者数 18.870人(団体含む) ・蔵書冊数 78,060冊

本の通帳 148冊発行

≪主な経費≫

システム使用料	185 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	165 万円
図書館システム保守料	76 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	27 万円
著作権使用料	8 万円
消耗品費	5 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	2 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	170 万円
一般財源(町税等)	298 万円

国吉城祉及び周辺地区史跡 整備事業

464 万円

扣当課: 教育委員会事務局

【社会教育費】

地元佐柿区・徳賞寺・資料館で活用する共用駐車場を整備 しました。

○共用駐車場整備工事

(敷砂利施工574.0㎡、 As舗装工237.5㎡、 排水工一式及び縁石整備工)

≪主な経費≫

史跡整備工事費 464 万円

≪主な財源≫

390 万円 諸収入(嶺南地域活性化推進事業

補助金)

一般財源(町税等) 74 万円

全国高校総体推進事業

5,904 万円

扫当課: 教育委員会事務局 【保健体育費】

北信越5県を会場とする全国高等学校総合体育大会のボー ト競技を美浜町で開催しました。

○開催期間 令和3年8月16日(月)~19日(木)

○参加者数 1,369人

/十九奴妻》

≪王な経費≫	
競技会場設営業務委託料	4,173 万円
全国高校総体競技委員会補助	1,332 万円
競技会場設営工事費	184 万円
バス運行業務委託料	103 万円
記録映像撮影業務委託料	56 万円
競技会場復旧工事費	47 万円
自動車借上料	9 万円
≪主な財源≫	

県支出金(全国高校総体福井県 2,801 万円

開催競技運営費補助金)

諸収入(全国高校総体ボート競技 2,251 万円

諸収入)

一般財源(町税等) 852 万円 東京オリンピック聖火リレー 事業 189 万円

【保健体育費】 担当課: 教育委員会事務局

東京2020オリンピックの全国聖火リレーを、福井県や県内市町等と連携して開催しました。また、パラリンピックを盛り上げるため、パラリンピックの聖火を採火し、機運醸成を図りました。

〇美浜町実施日 令和3年5月29日(土)

≪主な経費≫

東京オリンピック福井県聖火リレー 183 万円

市町負担金 消耗品費 6 万円

≪主な財源≫

諸収入(聖火リレー宝くじ収益配分金) 85 万円 県支出金(東京2020パラリンピック聖火 6 万円

県支出金(東京2020パラリンピック聖火 6 フェスティバル開催事業補助金)

一般財源(町税等) 98 万円

スポーツまちづくり推進事業

902 万円

【保健体育費】 担当課: 教育委員会事務局

当町の町民スポーツであるボート競技を活用し、交流人口 拡大・裾野拡大・機運醸成の観点からスポーツによるまちづ くりを推進しました。

〇ボートの町美浜PR電光看板の設置

≪主な経費≫

看板設置工事費 902 万円

≪主な財源≫

県支出金(スポーツまちづくり推進 451 万円

事業補助金)

一般財源(町税等) 451 万円

体育センター管理事業

429 万円

【保健体育費】 担当課: 教育委員会事務局

体育センター(久々子)を、安全かつ快適に利用いただく ため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

〇令和3年度利用者数 1,014人 (シルバーソフトバレー、ラージボール卓球 外)

※令和4年3月31日をもって施設を供用廃止

ふれあい広場管理事業

401 万円

【保健体育費】 担当課: 教育委員会事務局

ぶれあい広場(佐田)を、安全かつ快適に利用いただくため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

〇令和3年度利用者数 4,764人 (グラウンドゴルフ、少年野球、テニス 外)

≪主な経費≫

≪主な財源≫

 諸収入(体育センター使用負担金)
 18 万円

 使用料(体育センター使用料)
 5 万円

 諸収入(自動販売機電気料金・
 2 万円

設置料金)

一般財源(町税等) 404 万円

≪主な経費≫

光熱水費143 万円施設維持工事費139 万円施設備品購入費50 万円修繕料24 万円電気設備保守点検手数料23 万円施設清掃整備等業務委託料12 万円ナイター照明点検手数料6 万円

≪主な財源≫

使用料(ふれあい広場使用料) 10 万円 諸収入(自動販売機電気料金・ 4 万円

設置料金)

一般財源(町税等) 387 万円

西郷健康ひろば管理事業

479 万円

【保健体育費】

扣当課: 教育委員会事務局

西郷健康ひろば(松原・久々子)を、安全かつ快適に利用 いただくため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いま した。

〇令和3年度利用者数 16,312人 (ゲートボール)

≪主な経費≫

各種施設管理業務委託料 光熱水費 維持補修材料費 燃料費 消耗品費 モップ借上料 施設改修工事費 《主な財源》	324 万円 78 万円 15 万円 15 万円 10 万円 7 万円 7 万円
使用料(西郷健康ひろば使用料) 国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 諸収入(西郷健康ひろば施設備品 使用料)	74 万円 50 万円 17 万円
諸収入(自動販売機電気料金· 設置料金)	3 万円
一般財源(町税等)	335 万円

314 万円 総合運動公園改修事業

【保健体育費】 扣当課: 教育委員会事務局

総合運動公園は、総合体育館・野球場・テニス場・多目的 運動場・公園を備えた施設であり、野球場等屋外施設は供用 開始からそれぞれ31年、総合体育館は18年が経過し、経年 劣化や破損が生じていることから、次の改修工事に係る実施 設計を行いました。

○改修工事実施設計業務

•総合体育館:空調設備機械補修 • 更新工事実施設計

業務・総合体育館:アリーナ床改修工事実施設計業務

• 総合運動公園野球場:受変電設備機器更新工事実施

設計業務

≪主な経費≫

改修工事実施設計業務委託料 314 万円

≪主な財源≫

一般財源(町税等) 314 万円 総合運動公園管理事業

6,193 万円

【保健体育費】

扫当課: 教育委員会事務局

総合運動公園(総合体育館・野球場・テニス場・多目的運動場・公園等)を、安全かつ快適に利用いただくため、設備 の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

〇令和3年度利用者数 42,569人

○主な委託業務

空調設備点検、常駐·機械警備業務、定期清掃業務、

〇主な工事

植栽管理工事、にじいろパーク監視カメラ設置工事、 木製総合遊具修繕工事、

トレーニングルームエアコン室外機盤取替工事

設置料金) 一般財源(町税等)

// - 	
≪主な経費≫	
各種設備点検等業務委託料	2,306 万円
光熱水費	1,264 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	979 万円
施設維持工事費	599 万円
施設改修工事費	398 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	132 万円
修繕料	115 万円
≪主な財源≫	
国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	2,270 万円
使用料(総合運動公園使用料)	344 万円
繰入金(公共施設維持補修基金)	212 万円
諸収入(自動販売機電気料金・	11 万円

ボート関係施設等管理運営 事業

158 万円

扣当課: 教育委員会事務局

3,356 万円

【保健体育費】

久々子湖ボートコースやナックル艇、審判艇等の維持管理 を行いました。

≪主な経費≫

町艇庫周辺環境整備工事費	50 万円
消耗品費	45 万円
修繕料	31 万円
会場設営等委託料	19 万円
救命艇損害保険料	12 万円
燃料書	1万円

≪主な財源≫

使用料(海洋センター使用料) 32 万円 一般財源(町税等) 126 万円

福井県立艇庫維持管理事業

338 万円

【保健体育費】

扣当課: 教育委員会事務局

ボート競技の拠点である福井県立艇庫(久々子)の指定管理を美浜町が受け、維持管理を行いました。

≪主な経費≫

パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	106 万円
光熱水費	106 万円
機械警備業務委託料	50 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員期末手当	18 万円
施設清掃業務委託料	18 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員時間外勤務手当	11 万円
消防設備点検業務委託料	10 万円
≪主な財源≫	
諸収入(自動販売機電気料金・	4 万円
設置料金)	
一般財源 (町税等)	334 万円

久々子湖漕艇場周辺環境 整備事業

995 万円

【保健体育費】 扣当課: 教育委員会事務局

久々子湖畔の景観整備と水上バイク等の揚げ降ろしを防止 するため、転落防護柵を設置しました。

○整備箇所:町艇庫及び旧県立艇庫への接続道沿い

(笹田地係) 〇整備延長: 117m

≪主な経費≫

転落防止柵設置工事費 995 万円

≪主な財源≫

県支出金(嶺南振興プロジェクト 498 万円

整備支援事業補助金)

一般財源(町税等) 497 万円 グランドゴルフ場整備事業

7,791 万円

扣当課: 教育委員会事務局

【保健体育費】

西郷健康ひろばに、新たにグラウンドゴルフ場を整備しま した。

・グラウンドゴルフ場(全3コース、24ホール) ・東屋、案内看板

≪主な経費≫

グランドゴルフ場整備工事費	7,695 万円
グラウンドゴルフコース備品購入費	85 万円
上水道加入金	11 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(電源立地地域対策交付金)	5,840	力円
一般財源(町税等)	1,951	万円

給食センター管理運営事業

9,408 万円

扫当課: 教育委員会事務局

【保健体育費】

給食センターでは、町内各小中学校の学校給食に関する業務を一括して行っており、令和3年度は1回約700食、年間195日の学校給食を実施しました。

また、安定した学校給食を提供するため、従事者の健康管 理強化や、調理機器の故障を未然に防ぐための保守点検等を 実施しました。

○主な委託業務等

- 学校給食調理配送等業務
- 排水処理槽保守点検業務
- 厨房機器定期点検業務
- 電気設備保守点検業務
- 施設機械警備業務 • 消防設備保守点検業務 外

≪主な経費≫

賄材料費	3,491 万円
調理等業務委託料	3,443 万円
光熱水費	1,084 万円
各種設備点検等業務委託料	480 万円
修繕料	311 万円
下水道使用料	151 万円
消耗品費	100 万円
ルキャロボ へ	

≪主な財源≫

国庫支出金 (電源立地地域対策交付金) 2,397 万円 負担金(学校給食費負担金) 3,296 万円 一般財源(町税等) 3,715 万円

給食センター施設設備等 更新事業

2,638 万円

【保健体育費】 担当課: 教育委員会事務局

給食センターは開所後14年を経過しており、平成28年度から機能低下や損傷等の大きい機器を優先して、更新を行っ ています。

令和3年度は、業務用給湯設備の更新と、次年度に厨房機器を更新するための実施設計を実施しました。

○業務用給湯器の更新 (2系統・7基)

〇実施設計業務 1.0式

≪主な経費≫

業務用給湯設備更新工事費 2,518 万円 実施設計業務委託料 120 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(原子力発電施設等立地 地域基盤整備支援事業交付金) 一般財源(町税等)

2,070 万円

568 万円

10 公債費

1 選定事業数 1事業

2 事業費合計 4億3,061 万円

3 決算状況 (比較増減額)

本年度	4億3,061 万円
前年度	4億 690 万円
比 較	2,371 万円

公債費 4億3,061 _{万円}

【公債費】 担当課: 総務課

〇前年度末現在高(A) 57億6,179万円

〇3年度中償還額(B) 4億 336万円

(元金) (元金) (元金) (つ3年度中発行額(C) 14億1,765万円 くうち臨時財政対策債 6,324万円>

○3年度末現在高 67億7,608万円 (A) - (B) + (C)

≪主な経費≫

長期債償還元金 4億 336 万円 長期債償還利子 2,713 万円 一時借入金利子 12 万円

≪主な財源≫

使用料(町営住宅使用料) 444 万円 一般財源(町税等) 4億2,617 万円

11 職員の給与等

1 選定事業数 事業

2 事業費合計 万円

3 決算状況 (比較増減額)

本年度	11億7,775万円
前年度	12億3, 205 万円
比 較	△5, 430 万円

11億7,775 万円 職員の給与等

【総務管理費】 担当課: 総務課

町長、副町長及び教育長と一般職(169名)に対して支給する、一般会計における給料等の総額です。 給料は、職員等に対して支払う基本給の額で、手当には、 扶養手当や通勤手当、期末勤勉手当等があります。 また、共済組合負担金は健康保険や年金を扱う共済組合に対し、退職手当負担金は退職手当の支給を行う市町総合事務組合に対して、町が納める負担金です。

≪主な経費≫

給料 5億8,371 万円 3億1,172 万円 手当 1億7,658 万円 共済組合負担金 退職手当組合負担金 1億 574 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 2億3,325 万円 一般財源等 9億4,450 万円

12 その他特別会計

特別会計

- 1 診療所事業特別会計
- 2 国民健康保険事業特別会計
- 3 後期高齢者医療事業特別会計
- 4 介護保険事業特別会計
- 5 簡易水道事業特別会計
- 6 集落排水処理事業特別会計
- 7 公共下水道事業特別会計
- 8 産業団地事業特別会計
- 9 住宅団地事業特別会計
- 10 道路用地取得事業特別会計
- 11 上水道事業会計

診療所事業 特別会計

1 選定事業数

2 事業費合計 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	1億 719 万円
前年度	1億1,202 万円
比 較	△ 483 万円

診療所事業

5,826 万円

担当課: 東部診療所

【総務管理費/医業費】

丹生及び東部診療所の適正な運営に努め、町民の健康保持 に必要な医療の確保と福祉の増進を図りました。

〇総務費(人件費を除く) 2,347万円

・会計年度任用職員(看護師、医療事務員)の雇用、 電子カルテ装置等のリースや光熱水費等に係る費用

○医業費 3,479万円

・医薬材料費や診療機器、検査手数料等に係る費用

≪主な経費≫

ベエ 9 は 長 //	
医薬材料費	2,754 万円
委託料(医師派遣業務委託料等)	242 万円
機械借上料(電子カルテ借上料等)	644 万円
手数料(電子カルテ機器保守等)	498 万円
備品購入費(電話機購入等)	849 万円
会計年度任用職員報酬	479 万円
光熱水費	186 万円
≪主な財源≫	

一般財源等(診療収入等)

5,826 万円

国民健康保険事業 特別会計

1 選定事業数 事業

2 事業費合計 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	11億2,859 万円
前年度	11億8,219 万円
比 較	△ 5,360万円

後期高齢者医療事業 特別会計

1 選定事業数 事業

2 事業費合計 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	1億3,464 万円
前年度	1億3,214 万円
比 較	250 万円

国民健康保険事業

10億9,985 万円

担当課: 住民環境課

国民健康保険は美浜町が保険者となり、社会保険等の医療 保険に加入していない住民が被保険者となります。(国民皆 保険制度)

国民健康保険の運営は保険税で賄うこととなっています が、人口の減少や個人所得の減少に伴い保険税は減少しています。その反面、医療費は増大しており、保険税だけでは賄えないことから、県が国保特別会計を設置し財政運営の責任主体となり、市町ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保 険給付に必要な費用を決定し運営しています。

○被保険者数 1,918人 〇美浜町総人口 9,071人 〇加入率 21.1% ○加入率 <令和4年3月末現在>

≪主な経費≫

7億 884 万円 唇養諸費 国民健康保険事業納付金 2億8,303 万円 1億 798 万円 高額療養費

≪主な財源≫

8億6,691 万円 県支出金 国庫支出金 57 万円 一般財源(保険税等) 2億3,237 万円

後期高齢者医療広域連合

1億3,224 万円

担当課: 住民環境課

町が徴収した後期高齢者医療保険料を福井県後期高齢者医療広域連合へ納付金として納付するとともに、低所得者に対 する保険料軽減分相当額を保険基盤安定繰入金として県負担 金と併せて納付しました。

〇被保険者数 1,766人(内障害該当者3人) 〇美浜町総人口 9,071人

19.5% (令和4年3月末現在) 〇加入率

≪主な経費≫

後期高齢者医療広域連合納付金 1億3,224 万円

≪主な財源≫

繰入金 (一般会計) 3,264 万円 一般財源(医療保険料等) 9,960 万円

介護保険事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	10億8,583 万円
前年度	11億2,830 万円
比 較	△ 4,247 万円

地域支援事業費 5,905 万円

【介護保険事業勘定】 担当課: 健康福祉課

要支援・要介護状態となる前からの介護予防を推進するとともに、要介護状態等となった場合においても可能な限り、 地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援 するため、地域包括支援センターにおいて、次の事業を行いました。

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- 一般介護予防事業
- 包括的支援事業 任意事業費

≪主な経費≫

介護予防・生活支援サービス事業費	2,225 万円
一般介護予防事業費	1,310 万円
包括的支援事業 • 任意事業費	2,370 万円
	2,010 /31

≪主な財源≫

国庫支出金(地域支援事業交付金)	1,762 万円
支払基金交付金(地域支援事業交付金)	954 万円
県補助金(地域支援事業交付金)	874 万円
繰入金(一般会計)	898 万円
一般財源(介護保険料等)	1,417 万円

保険給付費 9億7,655 _{万円}

【介護保険事業勘定】 担当課: 健康福祉課

要介護認定者の介護保険サービスにかかる費用について給付しました。

 ・介護サービス
 11,226人

 ・介護予防サービス
 2,053人

 ・その他(国保連審査)
 13,103件

 ・高額介護サービス
 1,509人

 ・高額原療合算介護サービス
 97人

 ・特定入所者介護サービス
 859人

≪主な経費≫

介護サービス等諸費	9億 99 万円
介護予防サービス等諸費	2,308 万円
審查支払手数料	119 万円
高額介護サービス等費	1,765 万円
高額医療合算介護サービス等費	231 万円
特定入所者介護サービス等諸費	3.133 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(介護給付費負担金)	1億7,624 万円
国庫支出金(調整交付金)	5,366 万円
支払基金交付金	2億6,401 万円
県支出金(介護給付費負担金)	1億4,114 万円
繰入金(一般会計)	1億2,207 万円
一般財源(介護保険料等)	2億1,943 万円

介護予防支援事業

353 万円

【介護サービス事業勘定】 担当課:健康福祉課

要介護認定で要支援1・2の判定を受けた人に対して、介護予防ケアマネジメントを実施しました。一部、指定居宅介護支援事業者に委託し、介護予防サービス計画作成原案の確認評価等を行いました。

介護予防支援 849件 (うち委託件数 567件 委託事業所数 8事業所)

≪主な経費≫

介護予防プラン作成業務委託料	254 万円
介護支援システムサーバ使用料	84 万円
電子計算機器保守料	6 万円
燃料費	5 万円
電話料	3 万円
消耗品費	1 万円

≪主な財源≫

一般財源(サービス収入) 353 万円

簡易水道事業 特別会計

1 選定事業数 事業

万円 2 事業費合計

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	3億6,270万円
前年度	2億9,646 万円
比 較	6,624 万円

菅浜簡易水道建設改良事業

3,797 万円

【簡易水道建設費】 担当課: 上下水道課

菅浜集落内において、老朽化の著しい配水管を耐震管に更 新するための布設替工事を行いました。

 $0\phi 50 \sim \phi 150 L = 391.1 m$

○給水装置 36戸 〇消火栓設置 4基

≪主な経費≫

管路布設替工事費 3,093 万円 実施設計業務委託料 704 万円

≪主な財源≫

3,100 万円 繰入金 (上水道統合整備事業基金) 500 万円 地方債 負担金(消火栓布設工事負担金) 192 万円 繰入金 (一般会計) 5 万円 東部簡易水道建設改良事業

5,198 万円

担当課: 上下水道課

【簡易水道建設費】

北田集落内において、老朽化の著しい配水管を耐震管に更 新するための布設替工事を行いました。

 $0\phi 50 \sim \phi 100 L = 758.2 m$

○給水装置 ○消火栓設置

23戸 6基

≪主な経費≫

管路布設替工事費 4,604 万円 実施設計業務委託料 594 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(原子力発電施設等立地 4,144 万円

地域基盤整備支援事業交付金) 地方債

800 万円 252 万円 負担金 (消火栓布設工事負担金) 繰入金(一般会計) 2 万円

上水道統合整備事業

2億1,279 万円

担当課: 上下水道課 【簡易水道建設費】

簡易水道事業を上水道事業へ統合するために、上水道(送 水管)を菅浜へ延伸する計画の内、北田、菅浜地係において 送水管布設工事を行いました。

また、今後の上水道統合整備事業に必要な資金を、基金に 積み立てました。

○管路布設工事

φ100 L=1,147.8m 舗装復旧 A=3,430㎡

〇上水道統合整備事業基金積立金

≪主な経費≫

1億5,323 万円 上水道統合整備事業基金積立金 管路布設工事費 5,516 万円 440 万円 実施設計業務委託料

≪主な財源≫

県支出金(電源立地地域対策交付金) 1億5,310 万円 国庫支出金(原子力発電施設等立地 4,986 万円

地域基盤整備支援事業交付金) 地方債

970 万円

財産収入(基金利子) 13 万円

集落排水処理事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	1億6,340万円
前年度	1億8,379 万円
比 較	△ 2,039 万円

漁業集落排水事業

383 万円

【集落排水処理施設建設費】 担当課: 上下水道課

日向地区において公共汚水桝設置の要望があり、自然流下では排水できない箇所であったことから、小型マンホールポンプ場及び圧送管の整備を行いました。

○小型マンホールポンプ場 1基圧送管布設 φ50 L=20m○実施設計業務委託 1式

≪主な経費≫

管渠布設工事費 339 万円 実施設計業務委託料 44 万円

≪主な財源≫

 地方情
 310 万円

 繰入金 (一般会計)
 57 万円

 分担金 (集落排水処理事業費分担金)
 16 万円

農業集落排水事業

1,204 万円

【集落排水処理施設建設費】 担当課: 上下水道課

坂尻・佐柿地区農業集落排水処理施設の公共下水道への統

合に伴い、不用となった処理場設備の解体撤去工事を行いま した。

○坂尻・佐柿地区処理場設備解体撤去工事 1式

≪主な経費≫

処理場設備解体撤去工事費 1,204 万円

≪主な財源≫

県支出金(県単小規模土地改良事業 500 万円 補助金)

繰入金(一般会計) 704 万円

地方創生汚水処理施設整備 交付金事業 900 万円

【集落排水処理施設建設費】 担当課: 上下水道課

老朽化が著しい日向地区のマンホールボンブ場3箇所を改築するため、改築工事の実施設計を行いました。

○マンホールポンプ場改築工事実施設計業務 1式

≪主な経費≫

実施設計業務委託料 900 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(地方創生汚水処理施設 450 万円

整備交付金)

地方債 270 万円 県支出金 (漁業集落環境整備事業費 180 万円

補助金)

公共下水道事業 特別会計

1 選定事業数 事業

2 事業費合計 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	5億 750 万円
前年度	5億7, 795 万円
比 較	△ 7,045万円

社会資本整備総合交付金事業 (防災・安全)

3,023 万円

【公共下水道建設費】 担当課: 上下水道課

ストックマネジメント計画に基づき、浄化センターの修繕 改築実施設計及び下水道事業計画の変更を行いました。

- ○美浜町浄化センター修繕改築実施設計業務 (下水道事業団との委託協定)
- 〇下水道事業計画変更業務

≪主な経費≫

処理場修繕改築実施設計業務委託料 2,662 万円 下水道事業計画変更業務委託料 361 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(社会資本整備総合交付金) 1,512 万円 1,330 万円 地方債 繰入金 (一般会計) 181 万円 公共下水道事業

828 万円

担当課: 上下水道課 【公共下水道建設費】

国道27号道路改良工事に伴うマンホール蓋の取替えを行いました。また、浄化センターなどの機械・電気設備の老朽 化に伴い、不具合や機能が低下している設備の更新を行いま

した。 公共汚水桝の設置要望があった箇所に、公共汚水桝の整備 を行いました。

○国道27号マンホール蓋取替工事 4箇所

○国旭と1号マノホール 日本
 ○浄化センター・マンホールポンブ 場機械設備更新工事 浄化センター ポンブ井攪拌機更新、女子トイレ改修 大藪1号・2号、金山M20号マンホールポンプ場 ポンブ更新 3基
 ○公共汚水桝設置工事 2箇所

≪主な経費≫

処理場等設備更新工事費 522 万円 汚水管渠布設工事費 181 万円 処理場施設改修工事費 125 万円

≪主な財源≫

地方債		520 万円
負担金	(建設費負担金)	188 万円
繰入金	(一般会計)	120 万円

産業団地事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	252 万円
前年度	2億3, 294 万円
比 較	△2億3,042 万円

住宅団地事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	1, 220 万円
前年度	1,694 万円
比 較	△ 474 万円

太陽光発電施設運営事業

188 万円

【企業誘致促進費】

担当課: 産業振興課

若狭美浜インター産業団地太陽光発電施設の適正な維持管理・運営を行いました。

≪主な経費≫

 発電施設保守点検業務委託料
 176 万円

 消耗品費
 7 万円

≪主な財源≫

一般財源(電力売払収入) 188 万円

住宅団地整備事業

220 万円

【住宅団地整備費】

担当課: 土木建築課

金山・河原市地係を対象とした住宅分譲地基本構想及び基本設計業務を実施しました。

〇基本構想作成1.0式 〇基本設計1.0式

≪主な経費≫

分譲地整備計画策定業務委託料

220 万円

≪主な財源≫

一般財源(住宅団地売払収入等)

220 万円

住宅分譲促進事業

1,000 万円

【住宅団地分讓促進費】

担当課: まちづくり推進課

美浜東『美し野』ニュータウンの分譲を進め、全57区画 を完売しました。

〇分譲地購入補助 10件 〇住宅建築補助 5件

≪主な経費≫

 住宅分譲補助金
 925 万円

 維持管理業務委託料
 41 万円

 遊具点検手数料
 10 万円

≪主な財源≫

一般財源(住宅団地売払収入等) 1,000 万円

道路用地取得事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	1億3,938 万円
前年度	3億7, 224 万円
比 較	△2億3,286 万円

国道27号交通安全事業

4,634 万円

【国道用地取得事業費】

担当課: 土木建築課

国道27号(河原市〜郷市間)の渋滞解消や安全安心対策 としての歩道設置、交差点改良等の早期完了に向け、用地国 債制度を活用し、国土交通省とともに用地を取得しました。

○所在地 美浜町郷市13号4番5ほか○面 積 514.85㎡(10筆)

≪主な経費≫

 国道用地取得補償費
 2,727 万円

 国道用地購入費
 1,744 万円

 登記等手数料
 105 万円

 工作物移転工事費
 56 万円

 消耗品費
 1 万円

 普通旅費
 1 万円

≪主な財源≫

 地方債
 4,470 万円

 国庫支出金(用地国債償還金)
 107 万円

 国庫支出金(物件移転料·損失補償金)
 56 万円

 一般財源(繰越金)
 1 万円

公債費 9,304 _{万円}

【公債費】 担当課: 土木建築課

〇前年度末現在高(A) 3億7,060万円

〇3年度中償還額(B) 9,266万円

〇3年度中借入額(C) 4,470万円

〇3年度末現在高 (A) - (B) + (C)

≪主な経費≫

 長期債償還元金
 9,266 万円

 長期債償還利子
 38 万円

≪主な財源≫

国庫支出金(用地国債償還金) 9,304 万円

上水道事業会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 決算状況 (比較增減額)

〇 収益的支出

<u>О 70 ш н.</u>	<u> </u>
本年度	1億7,010 万円
前年度	1億4,432 万円
比 較	2, 578 万円

〇 資本的支出

本年度	1億7,607 万円
前年度	1億2,941 万円
比較	4,666 万円

上水道建設改良事業

【上水道建設費】

9,305 万円

担当課: 上下水道課

郷市地区及び栄地区の老朽化した配水管等を、耐震管に更 新する布設替等工事を行いました。

○ φ200 L=214.4m ○ φ100 L=381.8m ○ φ75 L=687.5m ○ φ50 L=70.3m ○地下式消火栓 N=10基

〇給水装置 N=67戸 〇配水管布設替工事実施設計業務 L=90.0m

≪主な経費≫

管路布設替等工事費9,258 万円実施設計業務委託料47 万円

≪主な財源≫

 地方債
 7,860 万円

 負担金(工事負担金)
 574 万円

 一般財源(水道料金等)
 871 万円

上水道建設改良事業 1,205 _{万円}

【上水道建設費】 担当課: 上下水道課

令和4年度以降に施工する河原市・郷市地区配水管布設替 工事の実施設計を行いました。

〇配水管布設替工事実施設計業務 L=1,269.0m

≪主な経費≫

実施設計業務委託料 1,205 万円

≪主な財源≫

 地方債
 1,200 万円

 一般財源(水道料金等)
 5 万円

上水道建設改良事業 4,496 _{万円}

【上水道建設費】 担当課: 上下水道課

県営かんがい排水路工事(木野地区)の支障となる配水 管・農業用配水管の布設替工事を行いました。

〇配水管布設替工事実施設計業務 L=190.0m

〇配水管布設替工事

・φ200 L=176.8m ・φ100 L=16.0m ・φ75 L=9.5m ・φ300 (農業用) L=203.0m

≪主な経費≫

 管路布設替工事費
 3,627 万円

 実施設計業務委託料
 869 万円

≪主な財源≫

 負担金(工事負担金)
 3,537 万円

 地方債
 950 万円

 一般財源(水道料金等)
 9 万円